

きらめき

煌のまちとんだばやし

平成30年
2018

8

No.823

水 報 富 田 林



市民プール「アクアパークきらめき」は、8月31日(金)までオープンしています。

※関連記事16ページ

今月の主な内容

日頃から災害に備えましょう・・・P 2
地域子育て支援拠点施設のご利用を・・・P 4
平成30年度市職員採用資格試験を実施・・・P 11

保健医療のページ・・・P 18
子育てのページ・・・P 19～21
今月の相談・・・P 22
くらしのページ・・・P 22～25
ゆとりのページ・・・P 26～31

本市の人口と世帯数 (平成30年6月30日現在)

人口 11万2441人 (男性 5万3269人、女性 5万9172人) 世帯数 5万917世帯



ゆるキャラグランプリ
2018

投票ページは
こちら



「もしも」の備えを「いつも」の備えに

～あなたとあなたの大切な人を守るために日頃から災害に備えましょう～

問い合わせ 危機管理室 (内線9501)

6月18日に大阪府北部を震源とする地震が発生しました。また、7月には、西日本各地で集中豪雨による水害と土砂災害が発生し、多くの尊い人命が失われました。お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

災害は突然発生します。大地震や水害などが起こった時に自分や家族の命を守ることができるよう、備えを見直すとともに、災害時の連絡方法や避難場所などについて、家族で話し合しましょう。

自分の命を守りましょう

大地震や水害などの災害では、最初の行動が生死を分けることがあります。

地震の場合は素早く机などの下に潜る(右図参照)、水害の場合は情報収集に努め、早めに避難の

準備をするなど、まずは自分の命を守るために迅速に行動することが大切です。



非常時の連絡方法や、安否確認の方法を家族間で話し合っておきましょう

災害発生時、家族が全員そろっているとは限りません。大規模災害が発生すると災害発生時より数日間、電話が繋がりにくい状況が続き、家族と連絡がとれない状況が考えられます。



大阪府北部を震源とする地震では、本市においても電話が繋がりにくい状況が発生しました。そのようなときに困らないよう、家族間で非常時の連絡方法や安否確認の方法を話し合っておきましょう。

「災害用伝言ダイヤル171」と「災害用伝言板web171」をご存じですか

震度6弱以上の地震など大規模災害が発生し、電話が繋がりにくい状況が発生した場合、電話会社や携帯電話会社が災害用の伝言サービスを開始しますので、活用方法を家族で決めておきましょう。

■災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言ダイヤル171〔☎171〕は、地震災害などの発生により、被災地への通信が増加し、電話が繋がりにくい状況になったときに、被災地内と他の地域を結び「声の伝言板」です。

伝言の登録・再生をすることができますので、利用の際は〔☎171〕をダイヤルし、案内に従って操作してください。

同ダイヤル171は、毎月1日、15日、正月三が日などに体験利用ができますので、災害に備え、家族で事前に体験しておきましょう。

■災害用伝言板web171

災害用伝言板web171〔<https://www.web171.jp/>〕は、インターネットを利用して被災地の人の安否確認をする「文字の伝言板」です。

伝言情報の登録・閲覧が可能ですので、利用の際は同伝言板にアクセスし、案内に従って操作してください。

家の中を点検しましょう

地震の時は、倒れてきた家具などで、下敷きになったり、逃げ道がふさがれたりすることにより避難が遅れ、命が危険にさらされる場合があります。家具を置く場所について再度考えてみましょう。

家具などの転倒・落下防止のために、L字型金具や留め金、支え棒などを利用して家具などを固定しておきましょう。また、高いところには重い物を置かないようにし、寝室には倒れやすい家具などは置かないようにしましょう。



「富田林市洪水・土砂災害ハザードマップ」を確認しましょう

本市では、洪水や土砂災害の危険性のある場所や、避難場所を確認していただけるよう、ハザードマップを作成しています。ハザードマップで、自宅付近にある土砂災害が起こりやすい場所や避難場所までの避難経路などを確認しておきましょう。

ハザードマップは、市役所1階総合案内や金剛連絡所に備え付けています(市ウェブサイトからダウンロードもできます)ので、ぜひご利用ください。



非常持ち出し品・ 備蓄品の確認を

今回の地震では、震源地に近い地域で、水道管が破裂して断水したり、ガスの供給が停止されたりするなど、日常生活にも大きな影響が出ました。

■食料などの備蓄品は、最低でも3日分、可能な限り7日間分を準備しましょう。乳幼児、妊婦、高齢者など家族構成によって備えるものはさまざまです。左図チェックリストを参考に、被災したときに必要な、災害が起きたときにどんな問題が起こるのかを想像し、非常持ち出し品や備蓄品などを準備しましょう。

チェックリスト

<p style="text-align: center;">食料</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3ℓを目安) <input type="checkbox"/> 非常食(缶詰・乾パンなど) <input type="checkbox"/> 粉ミルクと哺乳瓶 (乳児がいる場合) 	<p style="text-align: center;">救急・安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) <input type="checkbox"/> 包帯、ガーゼ、ばんそうこう <input type="checkbox"/> 傷薬、消毒薬 <input type="checkbox"/> 持病のある人の薬 <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input type="checkbox"/> 防災ずきん 	<p style="text-align: center;">衣料など</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 衣類(厚手の物と薄い物) <input type="checkbox"/> 下着類 <input type="checkbox"/> タオル、毛布 <input type="checkbox"/> 手袋、軍手 <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> 雨具 
<p style="text-align: center;">貴重品</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現金(小銭) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 免許証など(身分を証明するもの) <input type="checkbox"/> 権利証書 <input type="checkbox"/> 母子手帳 <input type="checkbox"/> 家族の写真 	<p style="text-align: center;">日用品など</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ポリ袋(ビニール袋) <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ろうそく、ライター <input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 予備の電池 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 洗面用具 <input type="checkbox"/> メガネ <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> ハザードマップ 	

大阪880万人訓練

この訓練は一人一人が身を守る行動や避難行動を実践する機会です。

この機会にそのときでできる最善の行動を考え、実践してみましょう。

とき・内容 9月5日(木)、午前11時=地震発生(想定)、11時3分ごろ=大津波警報発表(府から府内全域に向けメール配信)、11時4分ごろ=火災拡大(市から市内全域に向けメール配信)

問い合わせ 府民お問合せセンター ☎06(6910)8001

大阪北部地震における 本市の取り組み

被災地への支援

本市では、6月18日に発生した大阪北部地震の被災地への支援を次のとおり実施しました。

- ・6月18日から19日までの間、箕面市へ給水車1台と職員を派遣し、給水活動を実施しました。
- ・6月19日から28日までの間、建築物の応急危険度判定のため、職員を大阪市および茨木市へ派遣しました。
- ・6月27日から7月31日までの間、公用車1台を茨木市へ貸与しました。
- ・7月2日から20日までの間、罹災証明発行業務のため、職員を高槻市へ派遣しました。
- ・7月23日から31日までの間、家屋被害認定調査のため、職員を茨木市へ派遣しました。

問い合わせ 危機管理室 (内線9501)



市内にある基準不適合 ブロック塀への対応

大阪北部地震により、通路のブロック塀が倒壊し尊い人命が犠牲となったことを受けて、本市では、小・中学校や幼稚園、保育園、公園など子どもに関わる施設をはじめ、公共施設のブロック塀について、目視による緊急点検を実施しました。

緊急点検において確認された、建築基準法に適合していないブロック塀については、撤去を含めた速やかな対応を進めます。

また、市民の皆さんが所有するブロック塀等の撤去にかかる費用を補助する制度を下記のとおり創設しました。ぜひご利用ください。

なお、子どもに関わる施設の基準不適合ブロック塀等への対応を主として、このたびの総額1億1774万8000円の補正予算を計上しています。

※緊急点検の結果など詳しくは、市ウェブサイトを「大阪北部地震関連情報」をご覧ください。

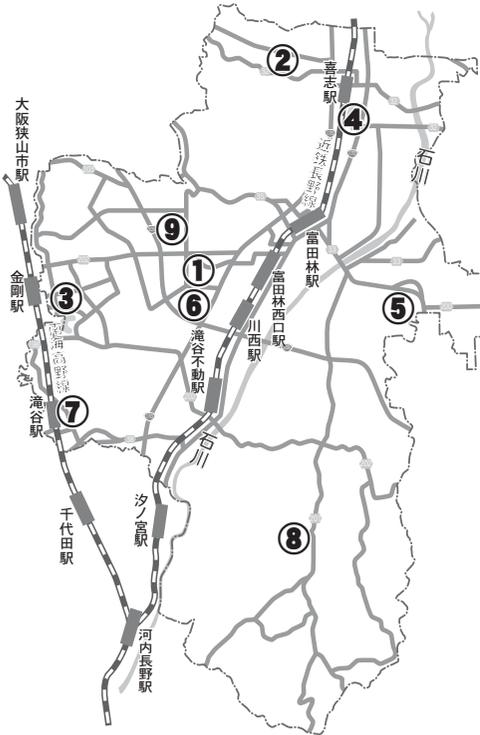
問い合わせ 財政課 (内線343)

ブロック塀等撤去補助金 制度を創設しました

地震などの自然災害に伴うブロック塀等の倒壊を未然に防止し、道路利用者の安全を確保するとともに、地震時の避難および復旧経路を確保するため、本市では、道路に面しているブロック塀等の撤去にかかる費用を補助する制度を創設しました。

- 補助期間** 平成32年3月31日(火)まで
- 補助対象** 不特定の人が通行する道に面する高さ60^{センチ}以上のブロック塀等
- ※他の補助制度による補助金の交付決定を受けているものは対象外です。
- 補助額** 次の①と②を比較して、いずれか低い額に3分の2(指定通路沿いは10分の10)を乗じた金額(上限は30万円)
- ①撤去に要した費用
 - ②撤去面積1平方メートルあたり1万円を乗じた金額
- ※補助金の交付を受けるためには、ブロック塀等を撤去する前に市に補助申請をする必要があります。
- ※その他、要件があります。詳しくは、市ウェブサイト「大阪北部地震関連情報」をご覧ください。
- 問い合わせ** 住宅政策課 (内線438)

地域子育て支援拠点施設マップ



地域子育て支援拠点施設のご利用を



地域の子育て家庭も 応援しています！

市内には、下図の地域子育て支援拠点施設（①②地域子育て支援センター、③～⑨つどいの広場）が9カ所あります。

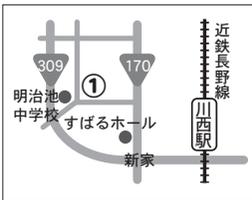
地域子育て支援拠点施設では、主に0～3歳の乳幼児とその保護者が気軽に集い、親子で交流したり、育児について相談したりできます。また、さまざまな子育て講座も実施していますので、ぜひご利用ください。

問い合わせ こども未来室（内線203）、または各地域子育て支援拠点施設 ※詳しくは、子育て応援サイトTon Ton [http://ton-ton.jp] をご覧ください（右図QRコードからもアクセスできます）。



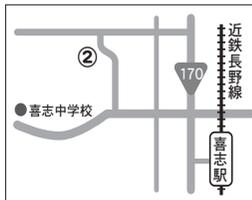
①富貴の里保育園内 地域子育て支援センター

とき 月～土曜日（祝日、年末年始は除く）、午前9時～午後5時
ところ 小金台一丁目14の15
問い合わせ ☎(28)7364



②梅の里保育園内 地域子育て支援センター

とき 月～土曜日（祝日、年末年始は除く）、午前10時～午後5時
ところ 梅の里一丁目2の5
問い合わせ ☎(23)4555



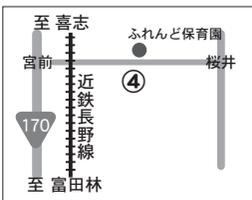
③ほっとひろば（ふらっと）

とき 月～土曜日（第3火曜日、年末年始は除く）、午前10時～午後5時（子育て親子の交流、集いの場は午後3時まで）
ところ 寺池台一丁目13の31
問い合わせ ☎(29)5227



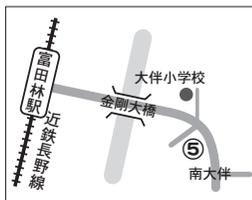
④ほっとひろば （レインボーホール）

とき 月・金・土曜日（年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 栗ヶ池町2969の5
問い合わせ ☎(29)5227



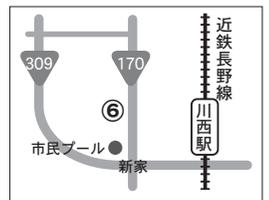
⑤ほっとひろば （かがりの郷）

とき 火～木曜日（祝日、年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 南大伴町四丁目4の1
問い合わせ ☎(29)5227



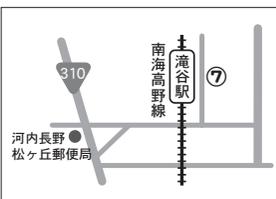
⑥ほっとひろば （すばるホール）

とき 水～金曜日（年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 桜ヶ丘町2の8
問い合わせ ☎(29)5227



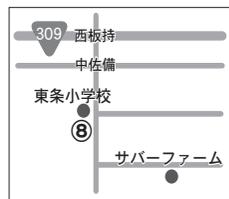
⑦すこやかひろば（須賀）

とき 月～土曜日（祝日、年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 須賀二丁目25の27（滝谷マンション1階）
問い合わせ ☎(56)5540



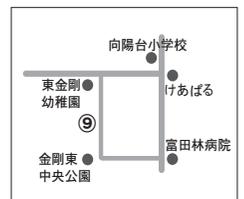
⑧すこやかひろば（東条）

とき 火・木・金曜日（祝日、年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 龍泉594の2（グリーンピア東条）
問い合わせ ☎090(6676)5540



⑨ひだまり

とき 月～木曜日（年末年始は除く）、午前10時～午後3時
ところ 向陽台二丁目13の2（エントピア置田1C室）
問い合わせ ☎(70)7400



市観光PRポスターが 第66回日本観光ポスターコンクールで 「日本観光振興協会会長賞」を受賞

日本観光ポスターコンクールは、観光宣伝ポスターの質的向上と国内観光振興の促進を目的として、昭和22年より開催されています。

このたび、第66回日本観光ポスターコンクールにおいて本市の観光PRポスターが「日本観光振興協会会長賞」に選ばれました。複数枚のポスターでシリーズ展開する応募作品が多い中、単発ポスターでの受賞は本市のみでした。



今回受賞したポスターは、「四百五十年分のところが、しっかりと暮らしています。」をキャッチコピーとして、富田林寺内町をテーマに、きらめきファクトリーにて作成されたもので、同ファクトリーでは年度ごとに観光PRポスターを作成しています。

このような受賞の機会を生き、これからも本市のPR活動を続けていきます。

問い合わせ きらめきファクトリー

「とんだばやしふるさと寄附金」の使い道

本市では、皆さんから寄せられた寄附金を、「とんだばやしふるさと基金」に積み立て、「ふるさとづくり」の事業資金として大切に使用させていただきます。

この基金には、4つの使い道があり、寄附していただく人が希望する使い道に沿って、そのときの状況に応じた個別事業の予算に使用させていただきます。

「ふるさと寄附金」の活用予定

昨年、本市にいただきました寄附金（総額413万9543円）は、平成30年度予算に組み込み、次の事業に活用する予定です。



- 《ゆたかなみどりへ》 フラワーポットへの四季の花の植え付け、街路樹の管理などをします。
- 《まちのかがやきへ》 イルミネーションの祭典「金剛きらめきイルミネーション」に活用します。
- 《伸びゆくこどもたちへ》 小・中学校の図書購入など、子どもたちの読書・学習環境の向上を図ります。
- 《とんだばやしの未来へ》 富田林病院の建て替えや整備などに充てます。
- 問い合わせ** 都市魅力創生課（内線424）

4年ぶりの参戦!

ゆるキャラグランプリ 2018

へエントリー!



地域の発展や地元の観光PRのため、全国各地で活躍しているご当地キャラクターの人気度を競う、同グランプリが8月1日(水)より開催されます。

本市のイメージキャラクター「とっぴー」も、より多くの人に知ってもらえるよう4年ぶりにエントリーしています。

1日1回投票することができますので、「とっぴー」への応援よろしくをお願いします。

投票期間 8月1日(水)、午前10時～11月9日(金)、午後6時
※投票方法など詳しくは、同グランプリホームページ (<http://www.yurugp.jp/>) をご覧ください。

投票はこちら!



問い合わせ 都市魅力創生課（内線424）

市民会議 “Mirat^らton” 参加者募集

本市では、市民や学生の皆さんと行政が、ともに考え、ともに動いていくために、さまざまな年代や地域の皆さんと一緒に取り組みを話し合う市民会議“Mirat^らton”をワークショップ形式で開催していきます。

今年度は「地域の魅力やそのPR方法」をテーマに60人規模で実施します。

参加者を次のとおり募集しますので、ぜひお申し込みください。

※なお、この募集とは別に、無作為に抽出された人



に参加申込書を郵送していただきますので、届いた人はぜひお申し込みください。

※“Mirat^らton”とは、未来の富田林を考えるための会議の愛称です。

とき 10月6日(土)、27日(土)、午後2時～4時30分(全2回)

ところ Topi^{ック} (きらめき創造館)

対象者 市内在住で18歳以上の
人

定員 5人(託児あり)

※参加にあたっての報酬・交通費の支給はありません。

申し込み 8月31日(金)(消印有効)までに、郵送、ファクスまたはEメールに、市

民会議“Mirat^らton”参加希望、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、電話番号、託児の有無を記入し、政策推進課(☎584・8511常盤町1の1・FAX(20)0200・Eメールplan@kyotondabayashi.jp)へ

※申し込み多数の場合抽選(9月中旬に全員に結果を通知します)。

※同会議は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニケーション助成事業」を活用して開催します。

問い合わせ 政策推進課(内線514)

子ども食堂・居場所づくり研修会

子どもたちに私たちができること

子どもたちの新しい居場所として「子ども食堂」の取り組みが、本市において広がりはじめています。

そこで本市では、子ども食堂の取り組みを支援するため、すでに子ども食堂を運営している団体の先進事例を通じて、子どもの居場所づくりについて考える同研修会を開催します。

子ども食堂に関わっている人、これから関わってみたいとお考えの人はぜひご参加ください。

とき 9月1日(土)、午後6時～8時

ところ すばるホール

定員 100人

参加費 無料

申し込み 8月6日(月)～24日(金)に、社会福祉協議会(☎8200)へ(申し込み先着順)

問い合わせ こども未来室(内線287)

8月は「こども110番月間」です

夏休みに入ると、子どもに対する犯罪や事故の危険性が増加します。そこで、8月を同月間とし、「こども110番運動」を推進しています。

地域全体で子どもの安全を見守り、子どもたちが安心して暮らせる環境をつくりましょう。

こども110番の家



青少年育成大阪府民会議

■こども110番の家

もしものときに、子どもたちが助けを求められることができるよう、地域の協力家庭や店舗に目印となる旗やステッカーを掲げています。学校や家の近くの「こども110番の家」を探してみましょう。

■動くこども110番

「こども110番」のステッカーを貼った車やバイクが地域を走り、助けを求めてきた子どもの一時保護と警察への通報などをします。

■家庭や地域の皆さんで、子どもたちを守りましょう!

「1人で遊ばない」「知らない人についていけない」など、子どもたちに犯罪から自分の身を守る方法を教えましょう。子どもの様子をうかがったり、車から子どもに話し掛けたりするなどの不審者を見掛けたら、子どもを守り、すぐに警察に通報しましょう。

また、子どもたちが登下校や遊びで外出する際には、防犯ブザーやホイッスルを持たせ、しっかりと活用するように教えましょう。

問い合わせ 生涯学習課(☎26)8056)

自転車盗難から守りましょう

大阪で最も被害の多い犯罪は自転車の盗難です。自転車の盗難の約半数は鍵を掛けずに被害に遭っています。大切な財産を守るため、自転車から離れる時は必ず鍵を掛けましょう。

○シリンダー錠や、ディンプル錠など開けられにくく、防犯性能の高い鍵を取り付けましょう

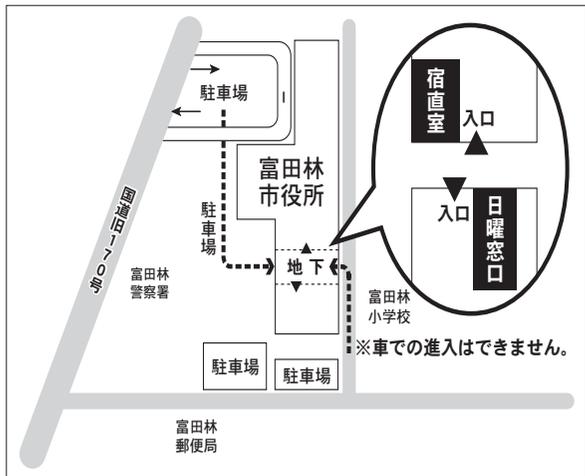
○ワイヤー錠などで二重にロックをしましょう

○防犯登録をしておく、盗難時の早期発見、被害の回復に役立ちます

問い合わせ 府自転車商防犯協会(☎06(6629)0750)

電話予約により夜間や土曜日でも住民票などを発行しています

市役所業務時間内（祝日、年末年始を除く月～金曜日の午前9時～午後5時30分）に電話で予約していただくと、夜間（午後10時まで）や土曜日などの閉庁日でも①住民票、②印鑑登録証明書、③市・府民税証明書を市役所地下宿直室（下図参照）で受け取っていただくことができます。



※①③は本人または同居のご家族からの申請に限ります。受け取りの際には、運転免許証や健康保険証など本人確認ができるものを必ず持参してください。

※②は予約時に印鑑登録証の番号などをお聞きます。受け取りの際には印鑑登録証を必ず持参してください。

※手数料は、いずれも1件300円です。釣り銭が要らないように、準備をお願いします。

問い合わせ ①②は市民窓口課（内線131、132）、③は課税課（内線111、112）

マイナンバーカードの日曜交付

同カードを交付する休日窓口を次の日程で開設します。申請者本人がお越しください。

とき 8月5日(日)、9月2日(日)、午前9時～正午

ところ 市役所地下会議室（日曜窓口コーナー）
※持ち物など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市民窓口課（内線131、132）

コンビニ交付サービスが一時休止します

本市では、マイナンバーカードを利用した証明書の「コンビニ交付サービス」を実施しています。

同サービスでは、住民票や印鑑登録証明書、市・府民税証明書（現年度分）の発行ができますが、次の日は通信回線工事のため、一時休止になりますのでご注意ください。

休止日 8月18日(土)

問い合わせ 政策推進課（内線510）

日曜窓口コーナーを開設しています

本市では、市民の皆さんの利便性を図るため、住民票、印鑑登録証明書、市・府民税証明書などの証明書発行業務の一部とパスポートの受け取りを日曜日にもご利用いただける「日曜窓口コーナー」を開設しています。

とき 毎週日曜日（年末年始は除く）、午前9時～正午、午後0時45分～5時30分
※土曜日、祝日（日曜日は除く）は開設していませんのでご注意ください。
ところ 市役所地下会議室（日曜窓口コーナー、左図参照）

取り扱い業務	問い合わせ
①住民票、住民票記載事項証明書の発行 ②印鑑登録証明書の発行（印鑑登録証を必ず持参してください） ③パスポートの受け取り	市民窓口課（内線131）
④市・府民税証明書の発行	課税課（内線111）
⑤納税証明書の発行	納税課（内線121）

※①④⑤は本人確認ができる運転免許証や健康保険証などを必ず持参してください。
※①②④⑤の手料は、いずれも1件300円です。（ただし、⑤のうちの軽自動車車検用納税証明書は無料）釣り銭が要らないように、準備をお願いします。また、③の受け取り時に必要な収入印紙と府証紙は販売していませんので、事前に購入してお越しください。

税関係の証明は必ず事前に問い合わせください

日曜窓口コーナーでの税関係の証明は、市役所業務時間内（祝日、年末年始を除く月～金曜日の午前9時～午後5時30分）に発行できるかどうかを④は課税課、⑤は納税課へ必ずお問い合わせください。
※納税証明書は、納付済みであっても下記の期間に取りに来られた場合、発行機が収納データとして確認できないため発行できませんのでご注意ください。また、領収証書や通帳などを持参されても発行できませんので、あらかじめご了承ください。

《納付済みでも発行できない期間》
 ■市役所で納付された場合
 ↓納付後、市役所開庁日数の最長で7日間
 ■口座振替で納付された場合
 ↓引き落とし後、金融機関営業日数の最長で10日間
 ■金融機関で納付された場合
 ↓納付後、最長で約2週間
 ■市・府民税が給与天引きの場合
 ↓納期限の毎月10日を過ぎてから約2週間
 ※これら以外にも、日曜窓口コーナーでは納税証明書が発行できない場合があります。また、未納の場合や法人市民税の同証明書は発行できません。
 ※日曜窓口コーナーでは、市税などの収納業務は取り扱っていません。

第14回

富田林ブランド 産品を募集



富田林商工会では、市内で生産・製造された農産物や食品、加工品をブランド認定委員会の独自の基準により、「富田林ブランド」として認定（現在27産品）しています。

このたび、「富田林ブランド」に認定する産品を募集しますので、ぜひお申し込みください。

認定された産品は富田林ブランドホームページ（http://www.tonshow.or.jp/tondayashi-brand/）や各種イベントなどで広く販売促進活動をしていきます。

応募資格 市内で事業を営んでいる個人・法人、またはそれらで構成されたグループ・団体

対象産品 市内で生産・製造された「農畜水産物」「食品」「製品」

申し込み 富田林商工会または商工観光課に備え付けの認定申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて8月9日（木）～31日（金）に、☎584・0012 粟ヶ池町2969の5 富田林商工会内ブランド認定委員会事務局（☎251101）へ（郵送可）

※募集説明会を8月23日（木）、午後1時30分、富田林商工会館2階会議室で開催しますので、参加を希望される人は8月20日（月）までに、同事務局または商工観光課（内線482）にご連絡ください。

●富田林ブランド認定商品の販売コーナーをご利用ください

富田林ブランド認定商品を集めた販売コーナーを、きらめきファクトリー（☎245500）に設けていますので、ぜひご利用ください。

※詳しくは、富田林ブランドホームページをご覧ください。

お問い合わせ 同事務局（☎251101）

情報公開・個人情報保護制度の運用状況

本市では、市政に対する市民の皆さんの理解と信頼を深め、市民参加の開かれた市政を進めるため、市の保有する情報を公開する制

度を実施しています。また、市の保有する情報の中には、個人情報が多く含まれていることから、個人情報を保護するた

め、個人情報保護制度も実施しています。これらの制度の平成29年度中における運用状況は左表のとおりです。

なお、実施機関別の詳細な運用状況は、情報公開課または市ウェブサイトをご覧ください。お問い合わせ 情報公開課（内線181）

《市情報公開制度の運用状況》

1. 利用状況

開示請求	利用者合計
203件	72人

2. 開示請求の処理状況

処理件数	処 理 内 容				
	開示	部分開示	非開示	(うち不存在)	取り下げ
203件	65件	109件	26件	(23件)	3件

3. 審査請求の状況

審査請求内容	実施機関	件数
審査請求	道路交通課	2件

《市個人情報保護制度の運用状況》

1. 利用状況

開示請求	訂正請求	削除請求	中止の請求		利用者合計
			目的外利用	外部提供	
15件	0件	0件	0件	0件	15人

2. 開示請求の処理状況

処理件数	処 理 内 容				
	開示	部分開示	非開示	(うち不存在)	取り下げ
15件	5件	9件	1件	(1件)	0件

3. 審査請求の状況

※平成29年4月1日～30年3月31日の間に審査請求はありませんでした。

「たのしい」の道「つと」 「かわい」

8月は「道路ふれあい月間」、
8月10日は「道の日」です

道路は、人や車の通行を目的に整備されてきました。また、上下水道や電線などを収容する空間、災害時の避難路や火災発生時の延焼防止の空間などにも利用されています。さらに、歴史街道や道の駅のように安らぎを与える場となるなど、現在ではさまざまな役割を果たしています。

このように、道路は私たちの暮らしに欠くことのできない大切なものですが、ごみや空き缶のポイ捨て、看板類の設置や商品のはみ出しなどによる不法使用、さらには違法駐車や自転車の放置などが日常的に見られます。これでは安全できれいなはずの道路もその機能が十分に発揮できません。

そこで、国土交通省では道路を常に広く美しく、安全に使用する気運を高めることを目的に、毎年8月1日～31日を「道路ふれあい月間」、8月10日を「道の日」と定めています。皆さんもこの機会に、道路の美化や安全について、ご理解とご協力をお願いします。また、道路の安全確保のため、道路の穴や陥没、カーブミラーの破損、溝蓋の破損・隙間などを見つけたときは、道路交通課までご連絡をお願いします。お問い合わせ 道路交通課 (内線412、414)

第1回まちづくりサポーター育成講座
～ひとをつくり まちをつくる～

まちづくりは、暮らしに関するさまざまな分野に関係することから、市民の皆さんが担い手となって、身近なことから活動を進めることが必要であり、そのような活動の積み重ねが、より良いまちづくりにつながります。

同講座は、まちづくりの担い手となる人材の掘り起こしや育成を目的に、住民主体のまちづくりやその手法などを学ぶ連続講座として、平成30年度中に4回の開催を予定しています。

第1回目となる今回は「若者を地域活動に巻き込むためには」をテーマに講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

とき 9月8日(土)、午前10時～正午

ところ 金剛連絡所2階大ホール

対象者 市内在住・在勤・在学で、まちづくり活動に興味がある高校生以上の人

※金剛地区(高辺台、久野喜台、寺池台)を主なフィールドとしてまちづくり活動を実践していただける人を募集します。

定員 20人

受講料 無料

講師 藤崎 耕平さん(洲本市地域おこし協力隊)

申し込み 8月24日(金)(消印有効)までに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を、まちづくり推進課(☎584-8511常盤町1の1)〔(内線452)・FAX0721(24)0269・Eメールmatidukuri@city.tondabayashi.lg.jp〕へ(郵送、電話、ファクス、Eメール申し込み可)

※申し込み多数の場合抽選。結果は全員に通知します。

※第2回目以降は、「防災」「公園活用」「情報発信」のテーマでの開催を予定しています。詳しい内容や申し込み開始時期などは決まり次第、広報誌や市ウェブサイトでお知らせします。

夏休みのお出掛けは
公共交通をご利用ください

夏休みには家族などで出掛ける機会が多くなる時期です。

旅行などで出掛ける際、車はとも便利な乗り物です。しかし、近年、自家用車の普及により、公共交通機関の利用者が減少し、全国で電車や路線バスの減便や廃線が相次いでいます。公共交通は、車を運転できない人たちの移動を支える安心で安全な交通機関です。

地域の公共交通を守り、育てるために、自家用車の利用を少し見直し、公共交通機関を利用しましょう。お問い合わせ 道路交通課 (内線416)

ルールを守って
楽しく花火

毎年、夏になると花火による事故が発生します。特に、打ち上げ花火による火災が多発します。



花火で遊ぶときは、次のルールを必ず守りましょう。
○花火に書いてある遊び方などをよく読んで守る。

○花火を人や家に向けたり、燃えやすい物がある場所で遊んだりしない。
○風の強いときは、花火をやめる。
○事前に水を用意する。
○花火の筒先に、顔や手を絶対に出さない。特に、点火時や途中で火が消えたときは注意する。

大人が手本となって正しい遊び方や、火の後始末の方法を子どもに教えましょう。

お問い合わせ 市消防本部予防課 (☎23)1124

第34回 平和を考える戦争展

語り継ぐ戦争の記憶・伝える平和への思い

戦争を知らない世代が大
半を占めるようになって
今、私たちは過去の戦争体
験を風化させることなく後
世に語り継ぎ、二度と戦争
を引き起こさないよう強く
訴えていかなければなりま
せん。しかし、世界にはい
まだに多くの核兵器が存在
しています。また、民族や
宗教の違いを理由とした紛
争や内戦、無差別なテロ行
為によつて今も多くの人命
が失われています。

このことを今一度考え、
戦争の悲惨さ、平和の尊さ
について見つめ直す機会と
して、今年も「平和を考え
る戦争展」を開催します。

今年の企画展では、日中
戦争の戦地で撮った写真を
通して戦禍の様子に迫りま
す。また、大阪で起こった
大空襲やその当時の日常生
活について、大型の模擬爆
弾やパネルなどを用いて、
その実状を紹介します。

この21世紀を戦争や核兵
器のない真に「平和の世紀」
とするため、私たちの平和
への思いを次世代の子ども
たちに伝えます。

とき 8月10日(金)～12日
(日)、午前9時～午後6時
(12日は午後5時まで)
ところ すばるホール
入場料 無料(当日、直接
会場へ)

3階展示室

◆企画展①「大阪大空襲
戦争が人々の暮らしを変え
た」

実物大の大型模擬爆弾
(パンプキン爆弾)を展示
するなどして、大阪大空襲
について詳しく掘り下げる
とともに、戦前～戦後にか
けての人々の暮らしぶりや
食生活などを再現し、その
当時の様子を伝えます。

◆企画展②「いち日本兵が
撮った日中戦争」

日中戦争当時、日本兵と
して従軍した村瀬 守保さ
んが戦禍の様子を撮影した
写真を年表やパネルにまと
め、紹介します。

◆15年戦争・全国の大空襲

満州事変から終戦までを
中心に、日本が戦争へと歩
んだ道のりと当時の世界情
勢について解説します。
また、戦争末期にB29に

よる連日の爆撃で焼け野原
となった大阪の様子と、日
本の主要都市が空襲の標的
にされた理由や被害状況に
ついて紹介します。

◆戦時下の富田林

市民の皆さんから寄せら
れた戦時品・遺品の展示と、
戦時中に多くの学童疎開を
受け入れていた富田林の様
子を紹介します。

◆戦時下の生活ミニ体験

防空頭巾や鉄カブトなど
を実際に手に触れて、戦時
中の生活を体感できます。

◆広島・長崎原爆

原爆投下時に身に付けて
いた腕時計や、強烈な熱線
によつて溶けた丸瓦やガラ
ス板など長崎原爆資料館所
蔵の貴重な被爆資料と写真

を展示し、広島、長崎に落
とされた原爆の恐ろしさを
伝えます。

◆非核・平和ポスター

市内の小学5年生が平和
への願いを込めて描いた非
核・平和ポスターを展示し
ます。

◆みんなで作るピースメッ
セージ、折り鶴など

平和への願いを込めて
ピースメッセージを寄せて
いただき、ひとつの大きな
メッセージキャンバスとし
て仕上げます。

ピースアクセサリー・折
り鶴・平和図書・平和ビデ
オコーナーもあります。

お問い合わせ 人権政策課
(内線472)

イベントプログラム		2階 ふれあいひろば	
とき	内容	とき	内容
11日(祝)	13:30 ～ 15:30	平和記念講演会 ・「『忘れゆく戦争の記憶』～私たちの思いを、今～」 =お話(櫻井 義夫さん、福田 正昭さん) ・「たずね人の時間」=戦争朗読劇(劇団 つつじ満開座)	
4階 銀河の間			
とき	内容	とき	内容
11日(祝)	10:45	マリオネット(クリオネ) 「不思議な箱」「鬼と若者」	
	11:30	映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」(90分)	
	16:00	映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」(90分)	
12日(日)	10:30	映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」(90分)	
	12:00	キャラクターショー(スバルファイブ)	
	14:00	人形劇(人形劇団Zoooと) 「ねずみの嫁入り」「三枚のおふだ」	
	15:00	映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」(90分)	

広島市と長崎市では、原
爆死没者の冥福と世界恒久
平和の実現を祈念するた
め、原爆が投下された時刻
に1分間の黙とうをささげ
ることにしています。
また、8月15日は「戦没
者を追悼し平和を祈念する
日」です。
これらの趣旨をご理解の
上、それぞれの家庭や職場
などでも黙とうをお願いし
ます。
広島平和記念日 8月6日
(月)、午前8時15分
長崎平和の日 8月9日
(木)、午前11時2分
戦没者を追悼し平和を祈念
する日 8月15日(水)、正午
お問い合わせ 人権政策課
(内線472)



平成30年度市職員採用資格試験を実施します



「市民に親しまれ、信頼される市役所」を実現するために、富田林市を愛し、私たちと一緒に「考え、連携し、協働し、行動していきたい」という人の申し込みをお待ちしています。

試験職種		受験資格		採用人数
事務職	身体障がい者 (※1)	上級	平成元年4月2日以降に生まれた人	2人程度
		初級	平成6年4月2日から13年4月1日までに生まれた人	
	上級(※2)		平成元年4月2日以降に生まれた人	16人程度
	初級		平成6年4月2日から13年4月1日までに生まれた人	
消防職	上級(※3)		平成3年4月2日以降に生まれた人	1人程度

- (※1) 身体障がい者は、身体障がい者手帳の交付を受けた人で、自力で通勤ができ、かつ介護者無しに事務職としての職務遂行が可能なる人。
- (※2) 普通自動車運転免許を取得済みであるか、平成31年3月31日(日)までに取得見込みの人。
- (※3) 普通自動車運転免許(A T限定を除く)を取得済みであるか、平成31年3月31日(日)までに取得見込みの人。

- 第1次試験日 9月16日(日)
- 試験会場 大阪大谷大学(錦織北三丁目11の1)
※消防職は市消防本部で実施します。
- 実施要綱などの交付 9月5日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後5時30分)、人事課、金剛連絡所で交付します
※消防職は市消防本部消防総務課でも交付します。
※市ウェブサイトからダウンロードもできます。
- 申し込み 次の①②両方の手続きをしてください
- ①8月31日(金)まで、市ウェブサイトの「採用資格試験エントリーフォーム」(<http://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/jinji/20135.html>)に必要事項を入力し、エントリーしてください(右図QRコードからもアクセスできます)。
- ②申込書に必要事項を記入し、8月15日(水)～9月5日(水)(土・日曜日を除く、午前9時～午後5時30分)に、事務職は人事課、消防職は市消防本部消防総務課へ提出(郵送可。8月31日(金)までの消印有効)
※詳しくは、実施要綱または市ウェブサイトをご覧ください。
- ※いずれの職種においても性別は問いません。また、日本国籍を有しない人も受験できますが、従事できる職務に制限があります。
- 問い合わせ 人事課(内線322、551)



平成30年度市職員採用資格試験の説明会を開催

職員採用資格試験の概要について説明するとともに、さまざまなフィールドで活躍する職員によるパネルディスカッションや、若手先輩職員との懇談を実施します。
仕事のやりがいや職員として最も大切にしていることなど、富田林市で働く魅力について普段感じていることを率直に、そして熱く語ります。

とき 8月16日(木)、午後2時～4時(午後1時30分開場)

ところ 市消防本部4階大講堂

対象者 今年度の同採用資格試験を受験予定の人

申し込み 8月13日(月)までに、市ウェブサイトの「平成30年度富田林市職員採用資格試験説明会申し込みフォーム」(<http://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/jinji/20025.html>)に必要事項を入力し、申し込んでください(右図QRコードからもアクセスできます)

※説明会への参加の有無が、同試験の可否に影響することはありません。申し込み時に得た個人情報(説明会実施のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません)。

問い合わせ 人事課(内線322、551)

市男女が共に生きやすい社会づくり を推進する審議会の委員を募集！

本市では、男女が互いの人権を尊重しつつ、性別に関わりなく、その個性と能力を十分発揮することができ、男女が共に生きやすい社会の実現をめざして、さまざまな施策を総合的に実施しています。これらの施策を具体的に進めていくにあたり、市民の皆さんから広く意見をいただくため、同審議会の委員を次の

とおり募集します。

同審議会は、市民公募委員のほか、学識経験者や関係行政機関の代表者など10人以内で構成しています。あらゆる場面で男女共同参画が進み、誰もが暮らしやすく働きやすい世の中になりたいと思う人の応募をお待ちしています。

対象者 市内在住で20歳以上の人（性別不問）

募集 1人（志望動機などを審査の上、選考）

任期 委嘱の日から2年間で、同審議会は年1回程度開催し、同審議会委員には、市の規定に基づき報酬を支払います。

申し込み 8月31日（金）までに、人権政策課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、同課（内線474）・FAX 9037・Eメール jinken@city.tondabayashi.jp）へ（電話、ファクス、Eメール申し込み可）

※応募用紙は、市ウェブサイトからダウンロードもできます。

南河内環境事業組合職員募集

試験職種、受験資格および採用予定人数

■技術職上級電気または機械（3人程度）

・昭和60年4月2日以降に生まれた人で、大学（短期大学は除く）において電気または機械を専攻し、卒業または平成31年3月31日（日）までに卒業見込みの人

■技術職上級化学（1人程度）

・昭和60年4月2日以降に生まれた人で、大学（短期大学は除く）において化学を専攻し、卒業または平成31年3月31日（日）までに卒業見込みの人

第1次試験日および試験内容 8月26日（日）、基礎能力試験、適性検査、集団面接試験、専門試験

申込書の交付 8月16日（木）まで、同組合総務企画課で交付（同組合ホームページ [http://www.minamikawachikankyo.or.jp/] からダウンロードもできます）

申し込みの受け付け 8月1日（水）～16日（木）（郵送の場合は14日（水）までの消印有効）に、同組合総務企画課（☎584-0054 甘南備2345）[☎(33)6584] へ

※申込書の交付、受け付け、問い合わせは、祝日を除く、月～金曜日の午前9時～午後5時30分。

墓花などを販売します

富田林霊園管理棟前で、供花（墓花）・お参りセット（ローソク、線香、マッチ）を期間限定で販売しますので、ぜひご利用ください。

とき 8月10日（金）～12日（日）（お盆）、9月22日（土）～24日（月）（お彼岸）、平成31年3月16日（土）、17日（日）、21日（水）、23日（金）、24日（土）（お彼岸）、いずれも午前9時～午後1時

問い合わせ ここにこ市場（☎(35)3502）

古紙などの集団回収奨励金交付制度のご活用を

本市では、限りある資源をリサイクルすることにより、地球環境への配慮とごみの減量化を図るため、集団回収活動を推進しています。町会（自治会）、子ども会、老人会などの非営利団体を対象に、集団回収奨励金を交付していますので、ぜひご利用ください。

なお、同奨励金の交付を受けるには、事前に市へ登録し、収集業者と直接契約していただく必要があります。

対象物 古紙（新聞、雑誌、ダンボール）、古布類、牛乳パック

奨励金 1キロ当たり3円

申し込み 衛生課（内線144～146）へ

※現在、登録されている団体で、代表者に変更があった場合は、衛生課へ届け出てください。

野外でのごみの焼却はやめましょう

家庭ごみや枯れ葉などの野外焼却（いわゆる、野焼き行為）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により原則禁止されています。

「煙が家の中に入って息苦しい」「洗濯物に臭いや灰がついて困っている」など野焼き行為による苦情が多く寄せられています。「これぐらいなら大丈夫」と思って燃やされていても、知らないところで迷惑を掛けていますので、野焼き行為はやめましょう。

問い合わせ みどり環境課（内線432）

団体に緑化樹を差し上げます

地域の緑化を進めるために、町会（自治会）、PTAなどの団体に緑化樹を無料で差し上げます。

配布時期 平成31年3月（予定）

緑化樹の種類 高木（高さ約1.8m）＝キンモクセイ・サザンカ・セイヨウカナメ（レッドロビン）・ヤマモモ・イロハモミジ・コブシ・サルスベリ・ソメイヨシノ・ハクモクレン・ハナミズキ・ヤマザクラの11種類

申し込み 8月6日（月）～24日（金）に、みどり環境課（内線431）へ

※個人での申し込みはできません。

※植樹および管理は各団体で実施してください。また、緑化樹の配達は原則できません。

※1カ所当たり10本以上の申し込みになります。

「開業サポート資金」のご利用を

府内での創業を促進するため、府では、府内で新たに事業を開始するに必要な資金を融資する「開業サポート資金」を実施しています。また、多様な起業家を育成するため、女性、若者、シニア、U I Jターン該当者は金利の優遇を受けることができます。

■女性・若者・シニア・U I Jターンの要件

- ・女性＝事業主が女性であること
 - ・若者＝事業主が受け付け時点で35歳未満であること
 - ・シニア＝事業主が受け付け時点で55歳以上であること
 - ・U I Jターン該当者＝受け付け時の1年前以内に東京圏に在住していた人が、府内で創業するものであること
- ※金利や保証料の優遇と、自己資金要件の緩和などがある「地域支援ネットワーク型」による資金融資もあります。
※詳しくは、府ホームページ [http://www.pref.osaka.lg.jp/kinyushien/seido001/index.html] をご覧ください。

問い合わせ 府中小企業支援室金融課制度融資グループ
☎06(6210)9508

中小企業退職金共済制度をご存じですか

同制度は、中小企業退職金共済法に基づき設けられた中小企業のための国の退職金制度です。

■同制度の主な内容

- ◇掛け金は全額非課税で、手数料も不要です。
 - ◇掛け金の一部は国が助成します。
 - ◇社外積立型のため管理が簡単です。
 - ◇パートタイマーなど短時間労働者も加入できます。
- ※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 中小企業退職金共済事業本部 [☎03(6907)1234]

「求人・求職情報フェア in 南河内」 ～地元企業で働いてみませんか～

南河内の企業が出展しますので、就職を希望する人、就労について悩みや相談がある人はぜひ、ご参加ください。

とき 9月4日(火)、午後1時～4時

ところ すばるホール

内容 求人企業による就職面接会、ハローワーク求人情報検索コーナーと職業紹介、労働相談、障がい者就業・生活相談、総合生活相談、母子家庭生活相談、若者の就労相談、中高年齢者就業相談、シルバー人材センター就業相談、社会保険・労働保険相談、セブン・イレブンシニアスタッフお仕事説明会、働くことQ & Aパネル展示など

※就職面接会への参加を希望する人は、必ず履歴書を持参（ハローワークカードをお持ちの人は同カードも持参）してください。また、複数の企業との面接もできますので、予備の履歴書を持参されることをお勧めします。

問い合わせ 商工観光課（内線482）

「先端設備等導入計画」の認定申請を受け付けています

6月6日、中小企業の設備投資を支援する「生産性向上特別措置法」が施行され、本市では、同法に基づき「導入促進基本計画」を策定し、経済産業省より計画の同意を得ました。これにより、市内に事業所を有する中小企業者などが設備投資を通じて労働生産性の向上を図る目的で「先端設備等導入計画」を策定し、市の認定を受けた場合には、固定資産税の減額や補助金申請時の加点などの支援措置を受けることが可能となります。

対象者 中小企業等経営強化法第2条第1項に該当するもの（ただし、市内にある事業所において設備投資するものに限る）

先端設備等導入計画の要件

◇計画期間 計画認定より3～5年間

◇労働生産性向上目標 計画期間において、基準年度比で労働生産性の向上が年平均3%以上

◇先端設備等の種類 経済産業省関係生産性向上特別措置法施行規則第1条第1項に定める設備

※認定経営革新等支援機関において、先端設備等導入計画の事前確認を受けてください。

※申請書類は市ウェブサイトからダウンロードできます。

※申請方法など詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ 商工観光課（内線482）

府内中小企業者の設備投資を応援します

府では、府内中小企業者が、生産性の向上や経営基盤の強化などのために設備を導入する際の融資制度を実施しています。平成30年度より新たに、第4次産業革命関連設備を導入する際の保証料優遇措置などを創設しましたので、ぜひご活用ください。

●設備投資応援融資（保証協会保証付き）

資金使途 設備資金・設備に付随する運転資金（設備資金の2分の1以内）

融資限度額 2億円（うち無担保8000万円）

融資期間 10年以内（無担保）、20年以内（有担保）

金利 年1.2%以下の固定

保証料 9段階別信用保証料（年0.35%～1.9%）

※国の「認定経営力向上計画」の実施に必要となる設備は、一律年0.7%で利用可能です。

●金融機関提案型（設備投資特別枠）

金融機関からの提案による設備投資を対象とした融資です（金利、その他の要件などは金融機関が決定）。

※申し込み方法など詳しくは、府ホームページ [http://www.pref.osaka.lg.jp/kinyushien/setubiouen/index.html] をご覧ください。

問い合わせ 府中小企業支援室金融課制度融資グループ
☎06(6210)9508

♪ わが家のアイドル ♪



西板持町

折井 柊星ちゃん(4カ月)
とーくん、レオン兄さん(チワワ)と
仲良くしてね☆彡。



金剛錦織台

日野 結稀ちゃん(3歳8カ月)
杏菜ちゃん(1歳5カ月)
綾香ちゃん(1歳5カ月)
これからも3人仲良くね♪



西板持町

巨海 茉莉花ちゃん(1歳4カ月)
女の子やけどすぐ活発です♡

みんなの広場

寿 100歳おめでとうございます! 寿

宛先

〒584-8511
富田林市役所
情報公開課広報係
常盤町1番1号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、Eメール[kouhou@city.tondabayashi.lg.jp]または、封書で左記の宛先まで応募してください(Eメールの場合は件名に「わが家のアイドル」と入力してください)。なお、今応募された場合、掲載は約2カ月後になります。



7月1日、100歳の誕生日を迎えられた佐竹 美代さんを訪問しました。食事は、好き嫌いなく食べられるそうです。



7月15日、100歳の誕生日を迎えられた浅井 靖子さんを訪問しました。ご家族の皆さんにお祝いされ、とても喜んでおられました。

短歌

武都紀 若松 寿子選

秀歌 Ⅱ
黄の口で餌を求めし子燕が春の日射しを浴びて巣立つ日 津々山台 岡林均
△選評▽作者は軒下に作られた巣に黄色の嘴が並び賑やかに親燕から餌をもらい、すくすく育つのを微笑ましく眺めておられたのであろうか。巣立ちした若燕たちが飛び交う姿は爽やかな夏の風物で良いお歌になった。

声高に歌うたうればなんとなく気持ち爽やかに
梅雨入りを知らせてくれる白き花今年も庭に
十葉が咲く 楠風台 正木 浩
広報で毎月百才祝われてみんなの広場に勇気
もらえる 甲田 奥宮 陽子
心配事ひとつ消えたる夕暮れにあかねの色に
西空の染む 緑ヶ丘町 千葉 清子
十年目再婚同志ひとくぎり癖も持病といたわり
り合つて 喜志町 澤田 悦子
列をなす学生が続きひと時を賑わしている
シャッター街よ 不動ヶ丘町 景山 睦子
末枯れたるパンジー抜きてポーチユラカに私
の住まいも夏のおもむき 選 者 詠

※9月号は「俳句」を掲載します(なお、応募は7月31日で締め切りました)

川柳・短歌・俳句は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。
10月号の「川柳(宿題(絆))」は8月31日(金)、11月号の「短歌」は9月30日(日)、12月号の「俳句」は10月31日(木)までに応募(いずれも必着)してください。
宛先は上記をご覧ください。

「みんなちがって、みんないい。」

今年6～7月に開催された、サッカー・ワールドカップ（W杯）ロシア大会では、日本代表選手の健闘する姿に、日本国中が熱狂の渦に包まれました。試合終了後に対戦した選手たちが握手をし、お互いの健闘をたたえ合う姿には、スポーツを通して、世界中の人々を一つにする力がありました。

しかし、一方でこんな新聞記事も目にしました。そこには一部のサポーターによる不適切な発言が取り上げられており、それは特定の人種や民族、国籍の人々を排除する言動で、相手の選手などを挑発するものでした。日本でも2016年6月に「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」が施行されていますが、同様の記事を目にすることもあり、差別がなくなってい

●ヘイトスピーチとは

憎悪に基づく差別的な言動のこと。

日本においては特定の民族や国籍の人々を標的とするものが社会問題となっているが、国際的には人種や民族、宗教、性的指向、性別、思想、職業、障がいなどを理由に、差別的意図を持って、個人や集団に対し侮辱、攻撃、脅迫、憎悪、排除、暴力などの差別をしたり、それを扇動したりする言動のことをいう。

明日をさして

ない現実には、スポーツの素晴らしさとは別に寂しい気持ちにさせられます。

また、2017年3月には、「外国人住民調査報告書」で差別に関する実態調査の結果が公表されました。その中では過去5年間に外国人であることを理由に侮辱されるなどの差別的な発言を受けた経験のある人が29.8%にも上るという結果が出ています。

◇誰もが安心して暮らすことができる社会を実現させるために

本市の小・中学校では、共に生きていく社会の実現をめざして、子どもたちが一人一人の多様性を知り、お互いを認め合うための取り組みを進めています。

日本の童謡詩人、金子みすゞさんの代表作に「私と小鳥と鈴と」という詩があります。この詩の中には、「みんなちがって、みんないい。」という一節があります。全てのものに個性があり、一つ一つが素晴らしくかけがいのない存在だということを教えてくれています。この詩のように、私たち一人一人が「ちがひ」を認め合いながら、共に生きていくことを大切にし、誰もが安心して暮らすことができる社会を実現させていきたいものです。

教育指導室（内線 363、364）

いきいき介護予防

フレイルとオーラルフレイル 気づきと予防

■フレイルとオーラルフレイル

フレイルは「老衰、虚弱」を意味する英単語を基につくられた言葉で、高齢になって筋力や心身の活力が低下し、健康障がいを起こしやすい状態、つまり健康と要介護の中間の状態のことをいいます。

「体重減少」「疲れやすい」「筋力低下」「歩行スピードが遅い」「身体活動の低下」のうち、3つ以上当てはまるとフレイルの可能性があります。

また、口の機能の衰えをオーラルフレイルと呼び、フレイルと大きく関係しています。

「滑舌が悪くなった」「食べこぼし」「わずかなむせ」「噛めない食品が増えた」「口が乾燥する」に当てはまる場合は、オーラルフレイルの危険性があります。オーラルフレイルが改善されるとフレイルが回復することが分かっています。

フレイルやオーラルフレイルに早期に気づき、自分事として前向きに行動することで、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）を延ばし、いつまでも元気な毎日を過ごしましょう。

■予防・改善のために

食生活 筋肉の材料となるたんぱく質が不足しないように肉や魚、大豆製品、乳製品などを毎日の食事で摂取しましょう。また、筋肉や骨を強くする働きのあるビタミンDは、日光浴により活性化しますので、積極的に外出することも大切です。

意識と行動 買い物や散歩など外出の機会を増やしたり、趣味を楽しんだりすることが脳への刺激となり、認知症予防にも役立ちます。

適度な運動 下半身の筋力をつける「スクワット」や足全体の筋力とバランス力を鍛える「片脚立ち」が効果的です。また、ウォーキングなどの有酸素運動は、心肺機能の強化や脳細胞の活性化に役立ちます。

口の体操 舌や頬、口の周りの運動など口の体操をし、噛む力や飲み込む力を保ちましょう。

健康管理 予防接種を受けるなど感染症にかからないよう気をつけるとともに、定期的に健康診断や歯科健診を受けて自身の健康管理に努めましょう。

健診結果や医療・介護サービスの利用状況などを記録して健康づくりに生かす「笑顔れんらく帳」もご利用ください。笑顔れんらく帳は、高齢介護課または、ほんわかセンターで65歳以上の人に無料でお渡ししています。



高齢介護課（内線189）



まちがど トピックス



■プールの季節がやってきた！

7月14日にオープンしたアクアパークきらめき（桜ヶ丘町4の7）では、連日多くの家族連れやグループでにぎわっています。オープン初日は好天に恵まれ、訪れた人たちは、浮き輪を使って泳いだり、とっぴーが描かれた大きなバケツから流れ落ちる水しぶきを楽しんだりしていました。同プールは、8月31日（金）までオープン（8月1日（水）は正午まで）していますので、ぜひご来場ください。※利用料金（2時間）は、大人（高校生以上）200円、小・中学生100円、幼児（小学生未満）無料。



■「目で見える言葉」を学ぶ

6月19日、中央公民館で、「手話一日入門教室～目で見える言葉～」が開催されました。

教室は、資料を目で追うのではなく、ろう者の先生の手話を見ながら進められ、参加者は身振りや口話を交えて手話を学んでいました。今回、初めて手話を学んだ参加者に話を聞くと、「最近地震もあったので、そういうときに聴覚に障がいのある人の力になれるように手話の勉強を続けたいと思います」と話してくれました。

■答えは寺内町のなかに

6月23日、じないまちバファローズ謎解きゲームが催され、雨にもかかわらず95人が参加しました。これは7月21日、22日に開催された富田林ドリームフェスティバルのプレイイベントとして企画されたもので、重要伝統的建造物群保存地区である富田林寺内町に隠された言葉を探するというもの。参加者らはユニフォームに身を包み、ヒントを頼りに歴史情緒ある町並みを巡りながら謎解きにチャレンジしていました。



写真とともに見る6月～7月のできごと



■初めてのブドウ狩り

7月8日、農業公園サバーファームで、今年もブドウ狩りが始まりました。この日がブドウ狩り初体験という小さな子どもも、保護者に抱えてもらいながらブドウの収穫を楽しんでいました。同ファームでは、ヒムロツト（7月中旬～8月上旬）、紫玉（8月上旬～下旬）、藤稔（8月下旬～9月上旬）、ベリーA（9月上旬～下旬）など、さまざまな品種のブドウ狩りを9月の下旬まで楽しむことができます。

■おいしそうなお店がいっぱい

7月13日～15日、市内で、「富田林まるごとバル！」が開催されました。各参加店では、チケットと引き換えにさまざまな特別メニューが提供され、参加者は飲食店や小売店で食事や買い物をしたり、5カ所の参加店を巡ることで参加できるガラポン抽選会に挑戦したりしていました。期間中は暑い日が続きましたが、寺内町では、お目当てのお店を探しながら散策を楽しんでいる家族連れの姿も見掛けられました。



■いざ！全国の舞台へ！

7月3日、平成30年度全国高等学校総合体育大会（テニス）に、大阪代表として出場する、神村学園高等部（単位制・広域通信制）大阪富田林学習センターの小村 喜一さん、戎 七星さん、村口 皓亮さんが市役所を訪れました。3人は毎日4～5時間の練習をされているようで、全国大会への意気込みを聞かれると、主将の小村さんは「一球一球を大切に、優勝をめざして頑張りたい」と力強く話してくれました。

■歌声楽しく美しく

7月11日、第41回全日本おかあさんコーラス関西支部大阪大会で優秀団体に選ばれ、全国大会出場予定の女声コーラスヴィオレッタに所属する3人が、市役所を表敬訪問しました。

ヴィオレッタは合唱団体としては少人数の15人で構成されており、いつも和気あいあいと練習されているそうです。

多田市長は「全国大会での活躍を期待しています」と3人を激励しました。



保健医療

明記のないものは費用無料。問い合わせ、申し込みは、**保健センター**〔☎(28)5520・FAX(29)7760〕へ。実施医療機関(※)は、4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。

新堂診療所ががん検診が受けられます

とき 9月12日(水)、28日(金)
ところ 新堂診療所(若松町一丁目19の10)

内容 胃がん・肺がん・大腸がん検診
対象者 市内在住で満40歳以上の人
※保健センターでの「がんミニドック」や済生会富田林病院での「セット健診」、同診療所での「肺がん検診」、市が委託する医療機関での「大腸がん検診」を今年度すでに受診された人は受けることができません。

申し込み 保健センターへ(電話申し込み可)

保健センターアルバイト募集

職種 保健師

勤務時間 月～金曜日、午前9時～午後5時15分(45分休憩)

※業務内容など詳しくは、お問い合わせください。

申し込み 事前に電話で連絡の上、履歴書に資格証明書の写しを添えて、保健センターへ(郵送不可)

けあばる非常勤登録ホームヘルパー募集

勤務形態 直接自宅から対象者宅を訪問しケアする直行直帰制

※勤務時間など詳しくは、お問い合わせください。

対象者 介護職員初任者研修以上修了者(同等以上可)、もしくはガイドヘルパー資格取得者

申し込み 休館日を除く午前9時～午後5時に、けあばる〔☎(28)8633〕へ

富田林保健所の案内

詳しくは、お問い合わせください〔☎(23)2681〕

医療機関に関する相談 月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後0時15分、午後1時～5時30分
エイズに関する相談 月～金曜日(祝日は除く)、午前9時30分～午後0時15分、午後1時～5時
この他、こころの健康相談、肝炎ウイルス検査、風しん抗体検査なども実施しています。

飲用水・井戸水検査、腸内細菌・寄生虫卵検査
毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、午前9時30分～11時30分(有料)

20・30歳代の健診

健診を受ける機会のない人や自営業の人を対象に、健康診査と骨密度検査をセットにした健診を実施しています。



とき 平成31年3月30日(土)まで
内容 問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察、骨密度検査

対象者 健診日に満20・25・30・35～39歳の人(昭和54年3月31日以前に生まれた人は対象外です)

※ただし、骨密度検査は健診日に満20・25・30・35歳の女性が対象です。

申し込み 31年3月8日(金)までに、保健センターへ(電話申し込み可)

※申込者に指定医療機関一覧表と受診票を送付しますので、受診票を持って有効期限内に受診してください。

がんミニドックを受けましょう(年度内に1回のみ、費用は無料、電話予約可)

種別	対象者	内容	日程など
胃がん	40歳以上	問診、胃部エックス線検査	とき 日程は4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ※市ウェブサイトからもご覧いただけます。 ところ 保健センター ※予約制で申し込み先着順のため、定員を満たしている日があります。介助が必要な人は、申し込み時にお伝えください。 ※今年度、市の胃内視鏡検診を受けた人は、本胃がん検診は受けられません。
肺がん(結核検診含む)		問診、胸部エックス線検査(該当者には喀痰検査)	
大腸がん		問診、便潜血反応検査	

※3種類の検査から希望する検査を選んで受診することもできます。毎年胃カメラの定期検査を受けている人や、痔疾患、大腸ポリープの既往のある人は、医療機関での受診をお勧めします。

乳がん検診を受けましょう(40歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は昭和53年以前で奇数年生まれの人 ※妊娠・授乳中の人、豊胸術(注射による注入も含む)を受けた人、乳腺について経過観察・治療中の人、ペースメーカーを装着している人、V-Pシヤント術後の人は受診できません。 ※過去3年以内に検診を受けたことのある人は、前回と同じ機関での受診をお勧めします。	問診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査) ※40歳代は2方向撮影、50歳以上は1方向撮影。	《個別検診》 とき 平成31年3月31日(土)まで ところ ①済生会富田林病院、②いぬいクリニック 申し込み ①月～金曜日、午後2時～5時に、済生会富田林病院医事サービス課〔☎(29)1121(内線204)〕へ ②月～水・金曜日、午前9時～正午に、いぬいクリニック〔☎(20)1500〕へ ※いずれも申し込み先着順、電話で申し込み。 《集団検診》 とき 日程は4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 月～金曜日、午前9時～午後5時30分に、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

子宮頸がん検診を受けましょう(20歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は大正・昭和の奇数年生まれの人、または平成は10年以前の偶数年生まれの人	問診、視診、内診 頸部細胞診	《個別検診》 とき 平成31年3月31日(土)まで ところ 実施医療機関 ※予約が必要な医療機関と不要な機関があります。予約が必要かどうかは、4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」をご覧ください。 《集団検診》 とき 日程は4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 月～金曜日、午前9時～午後5時30分に、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

※当該年生まれの方は、誕生日以前でも受診できます。
※検診の際は、健康保険証および本市に住民登録していることが証明できるものをご持参ください。

済生会富田林病院の案内

詳しくは、同病院〔☎(29)1121〕にお問い合わせください(祝日を除く月～金曜日、午前9時～午後5時)

皮膚がん検診	とき 8/15(水)、午後2時～4時30分 内容 皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診 費用 無料(予約制)
女性専用外来	とき 8/23(木)、午後1時～3時30分 内容 「気になる症状があるけれど受診する科目が分からない」「男性医師だと恥ずかしくて聞けない」など診察や治療の相談について女性医師が担当します ※診療時間は1人当たり25分程度。 定員 6人 費用 有料(予約制)
医療講演会	とき 8/25(金)、午後2時～3時15分 内容 こんなところに皮膚がんが～意外に多い皮膚がん 定員 20人 参加費 無料 申し込み 8/6(月)～、同病院へ(申し込み先着順)
ベビーマッサージ教室	とき 8/24(金)、午後1時～2時、午後3時～4時 内容 赤ちゃんとのふれあい、スキンシップの方法 定員 各8組 参加費 700円 申し込み 8/6(月)～、同病院へ(申し込み先着順)

保健医療

子育て

相談

くらし

ゆとり



健診・予防接種

風しんワクチン接種費用の一部を助成します

本市では、先天性風しん症候群の予防対策として、風しんワクチン接種費用の一部を助成しています。

申請方法や助成金額の上限など詳しくは、お問い合わせください。

対象者 接種時に本市に住民登録があり、風しん抗体検査の結果、免疫が不十分（H1法で16倍以下、またはE1A法で8.0未満、いずれもワクチン接種日以前5年以内の結果）で、かつ次の

いずれかに該当する人

- ①妊娠を希望する女性
 - ②妊娠を希望する女性の配偶者
 - ③妊娠している女性の配偶者
- ※現在、妊娠している人およびその可能性がある人は接種できません。また、接種後は少なくとも2カ月間の避妊が必要です。
※風しん抗体検査は富田林保健所〔☎(23)2681〕で無料で受けることができます。詳しくは、お問い合わせください。



問い合わせ 保健センター〔☎(28)5520〕

平成30年度の実施医療機関での予防接種

※実施医療機関は、4月号広報に折り込みの「平成30年度保健事業案内」に記載しています。

ヒブ 生後2カ月～5歳未満	小児用肺炎球菌 生後2カ月～5歳未満	BCG 生後3カ月～1歳未満
四種混合 (DPT-IPV) 生後3カ月～7歳6カ月未満	水痘 (水ぼうそう) 1～3歳未満	二種混合 (DT) 11・12歳
麻しん風しん混合 (MR) 1期=1歳～2歳未満 2期=平成24年4月2日～25年4月1日生まれの人	B型肝炎 1歳未満	
日本脳炎 1期=3歳～7歳6カ月未満、2期=9歳～13歳未満 ※平成19年4月1日以前生まれの人（ただし、接種時に20歳未満の人）で、未接種および不足分がある人も定期接種として受けられます。また、平成19年4月2日～21年10月1日生まれで、1期未接種の人は保健センターにご相談ください。		
子宮頸がん ※現在、積極的勧奨はしていません。 平成14年4月2日～19年4月1日生まれの女子		
※お子さんの健康状態の良いときに朝の体温を測り、母子健康手帳と本市に住民登録していることが証明できるもの（健康保険証など）を必ず持参して受けてください。予診票は医療機関に備え付けています。 ※平成24年11月より三種混合ワクチン、不活化ポリオワクチンは四種混合ワクチンに切り替わりました。		

保健センター〔☎(28)5520〕での健診

※転入などで個別通知が届かない場合は、保健センターへお問い合わせください。
※8月1日～9月5日の間に実施する健診を掲載しています。

乳幼児健診

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

4カ月児健診	8月24日(金)	平成30年3月30日～4月18日生まれの乳児
1歳7カ月児健診	8月23日(木)	平成28年12月22日～29年1月15日生まれの幼児
3歳6カ月児健診	8月22日(水)	平成27年1月31日～2月18日生まれの幼児
	9月5日(水)	平成27年2月19日～3月8日生まれの幼児

2歳6カ月児歯科健診 (希望者にフッ素塗布)

※日程や持ち物などは、個別通知に記載しています。

8月2日(木)	平成28年2月3日～2月21日生まれの幼児
16日(木)	平成28年2月22日～3月8日生まれの幼児

※まだ受診していない幼児でも3歳までは受診できます。

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始
市立休日診療所〔☎(28)1333〕

①内科、②歯科
受付時間 ①午前9時～11時30分、午後1時～3時30分、②午前9時～11時30分（年末年始は、午後1時～3時30分も受け付け）

済生会富田林病院〔☎(29)1121〕
小児科（中学生まで）

受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

市民向け病院案内専用ダイヤル(小児夜間救急含む)

市民向け専用ダイヤル〔☎(23)9919〕

●病院案内

受診できる病院を24時間体制で案内
※直接、診察時間外に病院へ行かれても受診できません。必ず事前に病院へお問い合わせください。

●小児夜間救急

午後8時～翌朝8時の間(土・日曜日、祝日、年末年始は午後4時～)に、中学生までの子どもが急病になったとき
※当番の病院を紹介し、緊急の場合は救急車で搬送します。また、これ以外の時間帯でも病院の案内などをします。
※直接、当番病院へ行かれても受診できません。

救急安心センターおおさか

救急医療相談窓口〔☎#7119〕

「体調が悪くなった」「けがをした」などで、病院へ行った方が良いか、救急車を呼んだ方が良いかなど迷ったときは相談を（相談員、看護師が医師の支援体制の下、24時間相談に応じます）

※相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出動します。
※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6582)7119〕へおかけください。

小児救急電話相談

電話相談〔☎#8000〕

午後8時～翌朝8時の間に、子どもの急病で病院へ行くかどうか迷ったときは相談を

※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6765)3650〕へおかけください。
※受診判断の目安として、「こどもの救急」ホームページ〔http://kodomomomoo.jp/〕をご活用ください。

梅の里保育園内 子育て支援センターの催し

●第11期スマイルルーム（親子教室）

とき・対象者

①パピークラス（平成26年4月2日～28年4月1日に生まれた子どもとその親）＝9月18日(火)～12月1日(土)の原則火曜日（全10回）

②バニークラス（平成28年4月2日～29年4月1日に生まれた子どもとその親）＝9月14日(金)～12月1日(土)の原則金曜日（全10回）

③ハニークラス（3カ月～満1歳の子どもの親）＝9月6日(木)～10月4日(木)の原則木曜日（全5回）

※いずれも午前10時～11時30分。

内容 親子のふれあいと遊び、友達づくり

定員 ①②各20組、③10組

申し込み 8月16日(木)（必着）までに、往復はがきに住所、親子の氏名（ふりがな）、子どもの生年月日、性別、電話番号、アレルギーの有無（有の場合その詳しい内容）を記入し、☎584-0001 梅の里一丁目2の5 同支援センター [☎(23)4555] へ（申し込み多数の場合抽選）

子育て講座

①離乳食講座

とき 8月22日(火)、午前9時30分～11時
ところ みどり保育園 **定員** 10組

②1歳児コース

とき 8月24日(金)、午前9時45分～11時
ところ みどり保育園

内容 氷遊び

対象者 平成28年4月2日～29年4月1日に生まれの幼児 **定員** 5組

③水遊び

とき 8月28日(火)、午前10時～11時
ところ 常徳保育園 **定員** 10組

④体を動かそう

とき 9月7日(金)、午前10時～11時
ところ 寺池台保育園 **定員** 10組

申し込み ②は当日直接会場へ、①は8月6日(月)～、④は20日(月)～、③は21日(火)～、各園へ（申し込み先着順、各園の電話番号は右表に記載）

プレ・ママパパ教室

とき 9月3日(月)、午後1時～3時10分、12日(火)、午後1時30分～3時30分、23日(水)、午前9時15分～正午（全3回）

ところ 保健センター

内容 妊娠中の過ごし方、歯の話、子育て支援サービスの紹介、沐浴実習、妊婦疑似体験、交流会など

対象者 妊娠中の人とその家族

定員 25組

参加費 無料

申し込み 8月6日(月)～、保健センター [☎(28)5520] へ（申し込み先着順）

育児教室「びよびよクラス」

とき 9月12日(火)、午後0時50分～3時15分

ところ 保健センター

内容 離乳食の進め方、調理実演、試食、育児の話（赤ちゃんの泣く意味について）、交流会、ふれあい遊び、個別相談など

対象者 4カ月児健診受診後～8カ月未満の乳児と保護者

定員 25組

参加費 無料

申し込み 8月6日(月)～、保健センター [☎(28)5520] へ（申し込み先着順）

子育て支援事業（園庭開放など）

本市では、皆さんの子育てをサポートするため、下記の施設でさまざまな事業を実施していますので、気軽にご利用ください。

※開催日時・内容など詳しくは、子育て応援サイトTonTonの「子育てを楽しみたい」の「園庭開放等に関する案内」のページをご覧ください（右図のQRコードから、スマートフォン対応サイトへアクセスできます）。または、市ウェブサイトからもご覧いただけます。



問い合わせ こども未来室（内線203）または各施設へ

保育園（園庭開放、お誕生日会など） 親子で遊んだり、園児と交流して遊んだりすることができます。			
富田林保育園 ☎(23)3941	若葉保育園 ☎(24)3308	金剛保育園 ☎(29)1474	金剛東保育園 ☎(29)1600
彼方保育園 ☎(33)3943	大伴保育園 ☎(23)6579	みどり保育園 ☎(24)4190	寺池台保育園 ☎(69)7752
葛城保育園 ☎(29)9211	常徳保育園 ☎(25)3561	ともっち保育園 ☎(28)1584	ふれんど保育園 ☎(26)3571
菊水保育園 ☎(29)3837	富貴の里保育園 ☎(28)7364	梅の里保育園 ☎(23)4555	Kōtōnā ☎(69)7507
※市立保育園では、月～土曜日（祝日、年末年始を除く、午前10時～午後4時）に、電話相談を実施。			
幼稚園（園庭開放など） さまざまな子育て支援事業を実施しています。			
富田林幼稚園 ☎(24)3301	新堂幼稚園 ☎(24)3302	喜志幼稚園 ☎(24)3303	大伴幼稚園 ☎(24)3304
彼方幼稚園 ☎(35)1191	錦郡幼稚園 ☎(24)3306	川西幼稚園 ☎(24)3307	青葉丘幼稚園 ☎072(365)0415
伏山台幼稚園 ☎(28)4107	津々山台幼稚園 ☎(28)6767	PL学園幼稚園 ☎(24)5135	大谷幼稚園 ☎(29)3044
しろがね幼稚園 ☎(25)7600	東金剛幼稚園 ☎(28)0330	平成幼稚園 ☎(28)2220	芸大付属金剛幼稚園 ☎(29)1402
子育て支援センター（園庭・室内開放、子育て講座など） 親子で活動したり、交流したりできます。			
①富貴の里保育園内 ☎(28)7364		②梅の里保育園内 ☎(23)4555	
※月～土曜日(祝日、年末年始を除く、①は午前9時～午後5時、②は午前10時～午後5時)に、電話相談を実施。			
幼児教育センター（園庭・室内開放、子育て相談など） 親子で遊んだり、交流したりできます。			
富田林幼稚園内 ☎(24)9968		青葉丘幼稚園内 ☎072(365)1511	
※富田林・青葉丘幼稚園では、月・火・木・金曜日(祝日、年末年始を除く、午前9時～午後4時45分)に、園庭開放を実施。			
つどいの広場 親子が気軽に集い、交流します。育児相談もできます。 ※いずれも年末年始は除く。			
ふらっとスペース金剛（寺池台）☎(29)5227	月～土曜日（第3火曜日は除く）※レインボーホール＝月・金・土曜日、かがりの郷＝火～木曜日（祝日は除く）、すばるホール＝水～金曜日も開設。		
ネットワークすこやか（須賀）☎(56)5540	月～土曜日（祝日は除く）※グリーンピア東条 [☎090(6676)5540]＝毎週火・木・金曜日（祝日は除く）も、開設。		
ひだまり（向陽台）☎(70)7400	月～木曜日		
保育室「の～んびりん」 親子で遊んだり、交流したりする場としてご利用いただけます。			
児童館 ☎(25)0666	月～金曜日（午前、祝日、年末年始は除く）		



児童福祉

児童扶養手当の現況届・特別児童扶養手当の所得状況届の提出はお早めに

児童扶養手当または特別児童扶養手当を受給している人は、毎年8月に現況届（特別児童扶養手当は所得状況届）を提出していただく必要があります。

受給資格者には通知書を送りますので、児童扶養手当の現況届は8月1日(㉑)～31日(㉓)、特別児童扶養手当の所得状況届は8月10日(㉒)～9月11日(㉔)（いずれも土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分）に、通知書に記載の場所へ提出してください。

※なお、8月18日(出)、26日(日)（いずれも午前9時～午後5時30分）は、市役所地下904会議室で受け付けます。

※期間内に提出のないときは、受給できなくなる場合がありますのでご注意ください。

◆児童扶養手当とは

父母の婚姻の解消などで、父または母と生計を共にできない児童や、父または母が重度の障がいの状態にある児童などが、監護される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の健全な育成を図ることを目的として支給されます。

対象となるのは、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童です。



◆特別児童扶養手当とは

20歳未満で重い障がいのある児童を家庭で監護している父母、あるいは父母に代わってその児童を養育している人に対し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給されます。

※いずれの手当ても、新規の申請を随時受け付けています。

問い合わせ こども未来室（内線204、205）

児童扶養手当の支払月です



振込日 8月10日(㉒)

支払内容 4～7月分

受給している人は口座の入金を確認してください（口座、支給月額児童扶養手当証書に記載されています）。

なお、手当を受けている人が、婚姻（事実婚を含む）や死亡、日本国内に住所を有しなくなった場合、公的年金を受けることができるようになった場合など、受給のための申請の内容と違った現況になった場合は、必ず届け出をしてください。

届け出をされないまま手当を受けていると、手当額を返していただくことがありますのでご注意ください。

また、氏名、住所、金融機関などを変更されたときも、忘れずに届け出をしてください。

※詳しくは、児童扶養手当証書を参照してください。

問い合わせ こども未来室（内線205）



教育

夜間の中学校で勉強しませんか（生徒募集）

さまざまな事情で義務教育を修了できなかった人や、実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人のために、夜間学級を開いています。

15歳以上の人が入学でき、授業料は要りません。外国籍の人でも入学できます。また、高校進学のための中学校の卒業証書がもらえます。

問い合わせ 教育指導室（内線363、364）



講座・催し

富貴の里保育園内 子育て支援センターの催し

●ヤングママ&プレママ集まれ！

とき 8月10日(㉒)、午前10時～11時30分
内容 参加者同士の交流会など
対象者 24歳までの妊娠中の人または育児中の母親とその子ども
定員 10組

●ふれあい教室

とき 8月30日～11月15日の木曜日、午前10時～11時30分（全10回）

内容 親子の友達づくりと遊びの紹介

対象者 2歳～5歳の子どもとその親

定員 20組

申し込み いずれも、8月6日(㉑)～、同支援センター〔☎(28)7364〕へ（申し込み先着順）



広告枠

「おおさか依存症土日ホットライン」～依存症に悩む人への土・日曜日の相談窓口を開設しました～

アルコール・薬物・ギャンブルなど依存症に関することでお困りではありませんか。

府では、土・日曜日に、依存症に関する相談を電話で受け付ける「おおさか依存症土日ホットライン」を開設していますので、月～金曜日に相談でき

ない人は、ぜひご利用ください。

依存症は回復が十分可能な病気です。ご本人やご家族だけで抱えこまず、まずは電話でご相談ください。

「おおさか依存症土日ホットライン」

☎0570(061)999 (毎週土・日曜日、午後1時～5時)

※月～金曜日の相談先などは、こころのオアシスホームページ (<http://kokoro-osaka.jp/>) をご覧ください。

問い合わせ 府地域保健課 ☎06(6944)7524

年金相談

日本年金機構による同相談を実施します。

とき 8月29日(※)、午前10時～正午、午後1時～4時

ところ 市役所地下904会議室

持ち物 年金手帳、年金証書、ねんきん定期便など

申し込み 8月28日(※)までに、保険年金課(内線170)へ

今月の相談

気軽にご相談ください。相談は全て無料です。

	日 程	時 間	場 所	予 約・その他
法 律 相 談	毎週水曜日 第1・3水曜日	午後1時～4時 午後1時～4時	市役所1階市民相談室 金剛連絡所	要予約(内線182)、定員6人(第4水曜日は12人)、祝日は除く、1年間で1回利用可
市 民 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	市役所1階7番窓口	電話相談も可(内線182、185)、祝日は除く
行 政 相 談	16(※)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	国への要望や苦情などを行政相談委員に相談
司 法 書 士 相 談	21(※)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人、1年間で1回利用可
人 権 な ん で も 相 談	24(※)	午後1時～4時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、人権擁護委員による相談、問い合わせ(内線472)
女性のための電話相談	3(※)、10(※)、21(※)、28(※)	午前10時～午後2時		☎(23)0567、問い合わせ(市役所内線474)、女性の相談員による相談
女性 の 悩 み 相 談	9(※) 17(※)	午前10時30分～午後0時30分 午後1時30分～4時30分	すばるホール3階 男女共同参画センター	定員4人 要予約(市役所内線474)、女性カウンセラー 定員5人 による相談 ※9(※)は午後3時30分まで
人 権 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	市人権協議会 (人権文化センター内)	事前予約も可 ☎(24)3700、電話相談も可、祝日は除く
生 活 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時		
保育士による育児相談	第2・4月曜日	午後1時～3時	レインボーホール(市民会館)2階	要予約 ☎(26)1233、定員3組、祝日は除く
ひとり親家庭相談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	こども未来室	要予約、電話相談も可(内線206)、祝日は除く
家庭児童相談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	こども未来室	電話相談も可(内線206～208)、祝日は除く
発 達 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時15分	こども未来室	要予約、電話相談も可(内線206、207)、祝日は除く
子 育 て 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時	児童館	電話相談も可 ☎(25)0666、祝日は除く
健 康 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	保健センター	要予約 ☎(28)5520、生活習慣病や栄養・禁煙などについての相談、祝日は除く
福祉なんでも相談	月～金曜日	午前9時～午後5時	総合福祉会館、カガリの郷	コミュニティソーシャルワーカーによる福祉に関するあらゆる相談、祝日は除く
市民公益活動相談	月～金曜日	午前9時～午後9時	市民公益活動支援センター	要予約 ☎(26)7887、祝日は除く ※ただし、事前予約により土・日曜日、祝日の相談も可
農 業 相 談	6(※)	午後1時～3時	市役所4階農業委員会	事前予約も可(内線444)
商 工 相 談	月～金曜日	午前9時～午後5時15分	商工会館2階	経営指導員などによる相談 ☎(25)1101、祝日は除く
日本政策金融公庫相談	8(※)	午後1時30分～3時30分	商工会館2階	要予約 ☎(25)1101
消費生活相談	月～金曜日	午前9時～正午 午後1時～4時	市役所1階市民相談室横 (消費生活センター)	電話相談も可(内線186)、専門相談員による相談、祝日は除く、消費者ホットライン ☎(局番なし)188
就労支援相談	月～金曜日	午前9時～午後5時	市就労支援センター(人権文化センター内)	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談、祝日は除く、問い合わせ 市人権協議会 ☎(24)3700
お出かけ就労支援相談	28(※)	午前9時30分～正午	市役所4階A会議室	
若者の就労相談	15(※)	午後1時～4時	市役所4階A会議室	要予約、南河内地域若者サポートステーション ☎(26)9441
労 働 相 談	9(※)	午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、社会保険労務士による相談、問い合わせ(内線481)
障がい者就業・生活相談	20(※)	午後2時～5時	市役所1階市民相談室	当日電話相談も可(内線199) 専門相談員による相談(就職のあつせんはしません)、問い合わせ(内線481)
引きこもり相談	23(※)	午後1時～2時30分 午後2時30分～4時	トピック Topic(きらめき創造館)	要予約 ☎(26)8056、定員各1人、カウンセラーによる相談
進 路 相 談 (奨 学 金)	月～金曜日	午前9時～午後5時30分	市役所3階教育指導室	当日電話相談も可(内線364)、水曜日は専門相談員による相談、祝日は除く
も の 忘 れ 医 療 介 護 相 談	29(※)、9/5(※)	午後1時30分～2時 午後2時15分～2時45分	市役所5階 介護認定審査会室	要予約(内線189)、定員各1組、認知症サポート医、ほんわかセンター専門職による相談



講座・催し

ランとも RUN伴2018富田林市 参加者募集

RUN伴とは、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をめざして、認知症の人、家族、支援者、地域の人がりレー形式で1本のタスキをつないでゴールをめざすものです。



このたび、ランナーとして参加してくださる3人以上で構成されるチームを募集します。車いすや歩いての参加も可能です。

とき 10月28日(日)、午前10時～午後2時

※富田林市役所をスタート、富田林小学校をゴールに、リレー形式でタスキをつなぎ、市内を回ります。ゴール地点である同小学校では、認知症啓発イベントの開催も予定しています。

参加費 1人2500円(中学生以下1500円)

※申し込みは9月14日(金)、午後5時30分まで受け付け。規約や申し込み方法など詳しくは、「RUN TOMO」ホームページ [http://runtomo.org/] をご覧ください。

問い合わせ 高齢介護課内RUN伴2018富田林市実行委員会(内線189)

おれんじパートナー交流会

認知症についての情報交換をしたり、不安や悩みを出し合い交流したりしませんか。

とき 8月22日(水)、午後1時30分～4時

ところ すばるホール3階会議室2B

対象者 認知症の人やその家族、認知症に関心のある人など

※認知症の人が参加される場合は、事前にご連絡ください。

定員 20人(当日、直接会場へ)

参加費 100円(お茶・お菓子代)

問い合わせ 井尻さん(おれんじパートナー事務局) ☎090(3996)0071(午前9時～午後5時)

市民公開講座「からだを動かそう～起きてから、寝るまで～」

おれんじパートナー発足2周年を記念して、講座を開催します。

認知症ケアや運動についての知識を深め、認知症本人と介護される家族の心と体のケアおよび地域におけるつながり作りに役立ててみませんか。

とき 8月12日(日)、午後1時～4時

ところ すばるホール

内容 草野 由美さん(健康運動指導士)による講演、もの忘れチェック、骨密度測定、血管年齢測定、認知症予防に役立つ体験など

定員 48人

受講料 300円

持ち物 飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 8月7日(火)までに、ファクスまたはEメールに、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号、「認知症本人・介護家族・介護職員・認知症サポーター・認知症の理解を深めたい地域住民・その他」の該当するものと、質問内容を記入し、おれんじパートナー事務局 [FAX(25)4043・Eメールorange.partner28@gmail.com] へ

※おれんじパートナーのホームページ [https://orange-partner.jimdo.com/] から申し込みできます。

※申し込み多数の場合抽選し、外れた人にも8日(火)までに電話でお知らせします。

問い合わせ 井尻さん(同事務局) ☎090(3996)0071(午前9時～午後5時)

認知症予防教室

とき 9月7日～28日の毎週金曜日、午前9時45分～11時45分(全4回)

ところ けあばる

内容 認知症に関する講義、認知症予防に役立つ運動や食事、音楽など

対象者 市内在住で65歳以上の

定員 20人

参加費 無料

申し込み 8月28日(火)までに、ウエルネスけあばるへ(電話申し込み可)

※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

男女共同参画関連講座「子育て世代のためのマネー講座」

子どもの教育費がどれだけかかるのか、知っていますか。

「意外と知らない子育てに関するお金の話」「子育て世代ならではの貯金を増やす方法」「ひとり親でも上手にお金をやりくりする方法」など、すぐに役立つお金の知識が満載の講座です。

今、お金のことで悩んでいる人も、将来の子どもの教育費などに不安を感じている人も、この講座で正しい知識を学んで、賢くお金と付き合しましょう。

とき 9月8日(土)、午前10時～正午

ところ Topic(きらめき創造館)

対象者 子育て世代の人、ひとり親の人、テーマに関心のある人など

定員 30人

※託児あり(定員5人、おおむね2歳以上就学前の幼児対象、要予約)。

受講料 無料

申し込み 8月30日(木)までに、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、託児の有無(有の場合、幼児の氏名、年齢)を人権政策課[(内線474)・Eメールjinken@city.tondabayashi.lg.jp]へ(申し込み多数の場合抽選、電話、Eメール申し込み可) ※Eメールの場合は、同課から確認メールを返信しますので、メールの受信ができるよう設定しておいてください。



相談

子どもの人権110番電話相談

法務省の人権擁護機関では「子どもの人権110番」を設置しています。

このたび、強化週間として、いじめや不登校、体罰、児童虐待など子どもの人権問題についての無料相談を実施します。秘密は厳守します。

とき 8月29日(水)～9月4日(火)、午前8時30分～午後7時(土・日曜日は午前10時～午後5時)

相談専用電話 ☎0120(007)110

問い合わせ 大阪法務局人権擁護部 ☎06(6942)9496

各施設の電話番号は31ページをご覧ください

地域活動支援センター事業 などにおけるボランティア と利用者を募集します

NPO法人一步の会では、市から「地域活動支援センター事業（通所施設の運営）」や、「レクリエーション等活動支援事業（余暇活動の実施）」を受託し、障がいのある人を対象に支援活動を実施しています。

現在、支援活動にボランティアとして参加していただける人を募集しています。関心のある人はお問い合わせください。

また、利用者も募集しています。

問い合わせ NPO法人一步の会内
地域活動支援センター「紙ひこうき」
〔☎・FAX(30)3110〕



上下水道

安心して水道をお使い いただくために

水道水は塩素で消毒していますが、旅行などで長い間留守にされたときは、ご家庭の給水管に水が長時間滞留し、消毒効果が薄れることがあります。



夏休みなどで長期間留守にされたり、本市に引っ越しされてきて長く使用されていなかった水道を、初めて使われたりする場合などは、念のためバケツ一杯程度の量を飲み水以外にお使いください。

問い合わせ 水道工務課（内線257、295）



講座・催し

図書館講演会「高齢期を輝かせる生涯学習活用術ぴんぴんピカピカころりのススメ」

生涯学習施設の賢い使い方や、元気なセカンドライフの過ごし方のヒントを聞いてみませんか。

とき 9月7日(金)、午後1時30分～3時

ところ 中央公民館

定員 40人 **参加費** 無料

講師 中道 厚子さん（大阪大谷大学人間社会学部教授）

申し込み 8月8日(水)～、中央図書館へ（申し込み先着順、電話申し込み可）

膝腰痛改善教室

とき 9月7日～21日の毎週金曜日、午後1時30分～3時30分（全3回）

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 整形外科医による講義、膝痛や腰痛の改善に向けて普段から取り組める簡単な運動や食事のポイントを紹介

対象者 市内在住で65歳以上の人

定員 17人 **参加費** 無料

申し込み 8月28日(火)までに、ウエルネスけあばるへ（電話申し込み可）

※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

若さ・健康・体力アップ教室

とき 9月12日～10月24日の毎週水曜日、午前9時45分～11時45分（全7回）

ところ けあばる

内容 体力チェック、若さと健康を保つための運動や食事のポイント、口のケアについてなど

対象者 市内在住で65歳以上の人

定員 20人 **参加費** 無料

申し込み 9月2日(日)までは、ウエルネスけあばるへ（電話申し込み可）

※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

ヨーガセラピー（療法）教室

生活習慣や加齢によって生じている不調を、ヨーガセラピー（療法）を通して、自分自身でケアする方法を学びませんか。

とき 8月28日(火)からの毎月第2・4火曜日、午前10時～正午

ところ NPO法人きんぎうえび（小金台二丁目5の10）

対象者 65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない人

定員 10人

参加費 1000円（食事付き）

申し込み 8月6日(月)～、同きんぎうえび〔☎(29)0019〕へ（申し込み先着順）

保健学習会「元気なお口・元気な歯～元気なお口でおいしく食べよう～」「ストレッチ体操」

とき 9月7日(金)、午後1時～3時

ところ 保健センター

内容 歯の正しい磨き方、元気な歯を保つ方法、健康体操など

対象者 市内在住の人

定員 5人 **参加費** 無料

持ち物 手鏡、現在使用している歯ブラシ、運動しやすい服装・上靴、水筒、タオル

申し込み 8月6日(月)、午前9時～、河相 安美さん（いきいき健友会）〔☎080(5363)2583〕へ（申し込み先着順）

広告枠

※広告の問い合わせは、合同会社IM総合企画〔☎072(242)7997・FAX072(296)7375〕へ。

保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり



税

消費税軽減税率制度説明会

とき 9月4日(火)、午後3時30分～4時30分

ところ すばるホール2階ホール

内容 平成31年10月より実施される消費税軽減税率制度の説明

定員 800人(当日、直接会場へ)

参加費 無料

問い合わせ 富田林税務署〔☎(24)3281〕

家屋の一斉調査にご協力を

税の公平性を図るため、既存家屋の増改築や取り壊しなどの変更の有無を確認する一斉調査を実施します。

調査員が訪問したときは、ご協力をお願いします。調査員は「固定資産評価補助員証」を携帯しています。

問い合わせ 課税課(内線113～115)

個人事業税納税通知書を送付します

8月上旬に、納税通知書と第1期分および第2期分の納付書をまとめて送付しますので、それぞれの納付書で納期限までに納めてください。

納期限 第1期分=8月31日(金)、第2期分=11月30日(金)

※納付には便利で安心、安全な口座振替制度をご利用ください。

問い合わせ 南河内府税事務所〔☎(25)1131〕

今月は市・府民税の第2期分の納期です

納付には便利な口座振替のご利用を!

預(貯)金通帳と通帳の印鑑・市税納付書を持って、市税取扱金融機関・郵便局へ。また預(貯)金口座のキャッシュカードを納税課、金剛連絡所に持参して手続きをすることもできます(ペイジー口座振替受付サービス)。※対応している金融機関など詳しくは、お問い合わせください。納税課(内線121～124)

◆固定資産税 都市計画税	◆市・府民税	◆軽自動車税
第1期 5月	第1期 6月	全期 5月
第2期 7月	第2期 8月	※同一名義で登録されている全台数の振替になります。
第3期 9月	第3期 10月	
第4期 12月	第4期 1月	



国民年金

国民年金の届け出を

今年度の保険料は、月額1万6340円です。

保険料の納め忘れがあると、次のようなことがありますのでご注意ください。

◆「老齢基礎年金」の受給額が少なくなったり、受けられなくなったりすることがあります

◆国民年金加入中などに、初診日のある病気やけがで障がいの状態になったときに支給される「障害基礎年金」が、受けられないことがあります

◆配偶者が死亡したときに、遺族(子のある配偶者、子)に対して支給される「遺族基礎年金」が、受けられないことがあります

次のようなときは国民年金の届け出をしましょう

手続きには年金手帳、認め印の他、次のとおり各種書類が必要です。

●会社を辞めたとき(20歳以上60歳未満の人)

- ・厚生年金に加入していた人が、離職した場合=雇用保険資格喪失票、離職票、雇用保険受給資格者証
- ※公務員の方は退職辞令が必要です。

●配偶者の扶養から外れたとき

- ・配偶者の離職により扶養から外れた場合=雇用保険資格喪失票、離職票、雇用保険受給資格者証
- ・所得により扶養から外れた場合=扶養から外れた日の確認できる資格喪失確認通知書など

●海外へ転出する(住所を海外に移す)・海外から転入したとき

- ・外国人の場合=入国日が分かるパスポートなど

※届け出方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 天王寺年金事務所国民年金担当課〔☎06(6772)7531〕



国民健康保険

新しい高齢受給者証を送付しました

現在、高齢受給者証をお持ちの人は、7月31日で有効期限が切れます。

引き続き該当する人には新しい高齢受給者証を7月末に送付しましたので、届いていない場合はお問い合わせください。

問い合わせ 保険年金課(内線150、151)



福祉

後期高齢者医療被保険者証が変わりました

8月1日(水)より同被保険者証は『水色』に変わりましたので、古い被保険者証『桃色』は使えません。

新しい被保険者証は7月に送付しましたので、届いていない場合はお問い合わせください。

問い合わせ 福祉医療課(内線158、159)

後期高齢者医療保険料の納め忘れはありませんか

今年度の保険料が決定し、7月に「後期高齢者医療保険料額決定(変更)通知書」を送付しています。

普通徴収で口座振替を利用されていない人は、お送りした納付書で忘れずに納めてください。

問い合わせ 福祉医療課(内線158、159)

献血にご協力を

とき・ところ 8月14日(火)、15日(水)、午前10時～午後4時=工
コール・ロゼ、28日(火)、午前10時～正午、午後1

時～4時30分=市役所
※献血を受けていただける条件など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市献血推進協議会〔☎(25)8261〕



保健医療

子育て

相談

くらし

ゆとり

各施設の電話番号は31ページをご覧ください

健康くちぶえ教室～みんなでいっしょにホーホケキョ♪～

「健康くちぶえ体操」で顔や体をほぐし、ウグイスの鳴きまねの音出しや、口笛の歴史を学びます。

とき 9月6日(木)、20日(木)、10月4日(木)、25日(木)、11月8日(木)、午後2時～3時30分(全5回)

ところ 人権文化センター

対象者 市内在住・在勤・在学の人

定員 15人(最少催行人数5人)

参加費 無料

講師 もく まさあきさん(NPO法人日本口笛音楽協会名誉顧問)

申し込み 8月22日(木)までに、人権文化センターへ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

総合福祉会館講習会・教室

①スマートフォン講習会

とき 8月24日(金)、31日(金)、午後2時～4時(全2回)

内容 カメラ・地図・LINE体験

定員 10人 **参加費** 無料

※スマートフォンは無料で貸し出します。

②シニア男性向け料理教室

とき 8月28日～平成31年3月26日の毎月第4火曜日、午前10時～午後1時(全8回)

定員 10人 **参加費** 1回700円

対象者 市内在住で60歳以上の人、ひとり親家庭の人、障がい者手帳を有する人 ※②は男性のみ。

申し込み いずれも8月6日(月)～15日(水)に、総合福祉会館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

がんばった人に花まる!

●第66回富田林市民体育大会

◇柔道競技の部

《小学1・2年生の部》

優勝 北 響/準優勝 藤森 寛太

《小学3・4年生の部》

優勝 表 朋宏

《小学5・6年生の部》

優勝 北 奏/準優勝 梅本 未来/第3位 岸 康生

《中学1・2年生の部》

優勝 北口 鷹斗/準優勝 原谷 尚弥

《新刊案内》

■小説・その他

道工具箱はささやく 長岡 弘樹
北条早雲 疾風怒濤篇 富樫 倫太郎
素敵な石ころの見つけ方 渡辺 一夫
ベスト本格ミステリ2018

本格ミステリ作家クラブ

あかちゃんのおはなし会

中央図書館 8月17日(金)、①午前10時10分～10時40分、②午前11時～11時30分

金剛図書館 8月9日(木)、③午前10時10分～10時40分、④午前11時～11時30分、16日(木)、⑤午前10時10分～10時40分、⑥午前11時～11時30分

※①③④は6カ月～1歳未満の乳児と保護者、②⑤は1歳児と保護者、⑥は2歳児と保護者対象(先着各15組、ハンカチ持参)。

◇バレーボール競技の部

《女子1部》

優勝 新堂B/準優勝 ワイルドキャッツA/第3位 ドリームA

《女子2部》

優勝 ワイルドキャッツB/準優勝 新堂A/第3位 ami

◇バドミントン競技の部

《男子1部シングルス》

優勝 中村 芳郎/準優勝 吉貞 真理/第3位 祐仙 剛志

《女子1部シングルス》

優勝 伊藤 愛瑠/準優勝 重富 瑞妃/第3位 笹岡 由莉

《男子2部シングルス》

優勝 酒井 亨/準優勝 北口 宗吾/第3位 田川 勸持

《女子2部シングルス》

優勝 藤田 紗帆/準優勝 秋山 沙里亜/第3位 西 朱音

《男子1部ダブルス》

優勝 田中・仲伊部組/準優勝 安藤・祐仙組/第3位 酒井・下山組

《女子1部ダブルス》

優勝 古郡・松岡組/準優勝 井田・松尾組/第3位 安藤・重富組

《男子2部ダブルス》

優勝 玉手・菅原組/準優勝 田川・宮本組/第3位 石本・向組

おはなし会

中央図書館 8月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)、午前10時30分～11時

金剛図書館 8月4日(土)、18日(土)、25日(土)、午前10時30分～11時、9月1日(土)、午後2時～2時30分

じゅうたんコーナーでのよみきかせ

中央図書館 9月2日(日)、午前10時30分～11時

金剛図書館 8月11日(木)、午前10時30分～11時

※いずれも当日、直接会場へ。



《女子2部ダブルス》

優勝 三角・工藤組/準優勝 黒木・永長組/第3位 辻・谷口組

◇テニス競技の部

《高校男子シングルス》

優勝 藤本 昇/準優勝 鷗木 颯太/第3位 坂本 勇輝

《高校女子シングルス》

優勝 山本 綾菜/準優勝 二宮 舞優/第3位 増田 彩花

《高校男子ダブルス》

優勝 板倉・栗林組/準優勝 藤本・藤木組/第3位 阿部・吉田組

《高校女子ダブルス》

優勝 二宮・山本組/準優勝 増田・沖組/第3位 松本・薬師寺組

《一般男子ダブルス》

優勝 塩崎・中村組/準優勝 上谷・前田組/第3位 阪野・井上組

《一般女子ダブルス》

優勝 上谷・増田組/準優勝 安倍・小門組/第3位 北田・松井組

《混合ダブルス》

優勝 辻本(拓)・上谷(真)組/準優勝 鈴木・椎木組/第3位 上谷(郁)・辻本(久)組

《壮年ダブルス》

優勝 納・浦田組/準優勝 門脇・後藤組/第3位 松本・松田組



カルチャー

中央公民館講座

①日本舞踊夏休み体験教室

夏休み中の子どもと一緒に、大人も踊ってみませんか。

とき 8月8日(水)、22日(水)、午前9時30分～正午

ところ 中央公民館本館和室

対象者 4歳以上の子どもと保護者

定員 各10組

受講料 無料

問い合わせ 藤田 喜代子さん [☎(23)6484] へ (午前9時～午後7時)

②富田林で一番受けたい授業～富高生と一緒に石川のサカナと遊ぼう！

富田林高校の科学部と一緒に、石川の魚を観察したり、魚を捕まえたりしてみよう。



とき 8月18日(土)、午前9時30分～11時30分

ところ 石川(谷川町周辺)

対象者 市内在住の小学生と保護者

※幼児同伴は不可。

定員 20組

受講料 無料(保険代1人30円実費)

持ち物 タオル、帽子、飲み物、着替え
※濡れてもよい服装で参加してください。

※サンダルは不可。

③はじめての雅楽

演奏会とワークショップを通して、雅楽の魅力に迫ります。また、楽器体験コーナーも用意しています。

とき 8月18日(土)、午後2時～3時30分(午後1時30分開場)

ところ 中央公民館2階ホール

定員 80人

受講料 無料

④光の不思議！偏光板でカラフル万華鏡を作ろう！

偏光板の特性を利用し、スマートフォンや液晶ディスプレイを覗いた時だけに見える万華鏡を作り、後半にはみんなで大型作品を作り上げます。

とき 8月22日(水)、午後1時30分～3時30分

ところ 中央公民館

対象者 4歳以上の子どもと保護者

※小学3年生以上は1人での参加も可。

定員 12組

受講料 無料(教材費300円実費)

持ち物 スマートフォン、はさみ、カッターナイフ

※スマートフォンは無料で貸し出します。申し込み時にお伝えください。

⑤夏休み親子七宝焼き教室

七宝焼きでペンダントや、ブローチなどのアクセサリを作ります。

とき 8月26日(日)、午後1時～3時

ところ 中央公民館

対象者 小学生と保護者

定員 10組

受講料 無料(教材費500～1000円実費)

⑥園芸のススメ

とき 9月8日(土)、午後2時～4時

ところ 中央公民館

内容 秋冬野菜の栽培入門講座(座学)

定員 30人

受講料 無料

申し込み ①③は当日直接会場へ、②④は8月9日(木)、⑥は23日(木)(いずれも必着)までに、来館または、はがきに講座名、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、☎584-0093本町16の28 中央公民館へ(申し込み多数の場合抽選)、⑤は8月6日(月)～、一木ハツネさん [☎(25)9103] へ(申し込み先着順)

個別指導のパソコン教室

とき 毎週月・木・土曜日、①午前9時30分～10時45分、②午前11時～午後0時15分、希望日・時間帯を予約できます(各75分)

ところ NPO法人きんきうえび(小金台二丁目5の10)

内容 パソコン入門、ワード、エクセル、デジタルカメラ画像編集

定員 各8人

参加費 4回券4800円、6回券6600円、8回券8000円(別途テキスト代実費、無料貸し出しもあります)

申し込み 8月6日(月)～、同きんきうえび [☎(29)0019] へ(申し込み先着順)

手話奉仕員養成講座(基礎)

とき 9月22日～平成31年3月23日の毎週土曜日(11月3日、12月29日、31年3月2日は除く)、午後2時～4時(全24回)



ところ かがりの郷

内容 厚生労働省の養成カリキュラムに沿った講座

対象者 次の条件全てを満たす人
○市内在住・在勤で高校生以上の人
○同講座(入門編)の修了証をお持ちの人、もしくは修了見込みの人
○講座終了後、市役所での手話通訳者の登録や、市内の手話サークル活動へ積極的に参加し、活動していただける人

定員 20人

受講料 無料(教材費など実費)

申し込み 8月15日(水)～27日(月)に、かがりの郷へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み不可)

心の輪を広げる体験作文・障がい者週間のポスターを募集

障がいのある人とない人との心のふれあいの体験をつづった作文や、障がい者への理解を促進するポスターを募集します。入賞者には、賞状などを贈呈します。

募集作文 400字詰め原稿用紙(B4判縦書き)で、小・中学生は2～4枚、高校生、一般は4～6枚

※点字またはEメールでの応募も可。

募集ポスター B3の画用紙または四つ切りサイズの画用紙(縦長のみ)で、小・中学生のみ

応募方法 9月5日(水)(消印有効)までに、☎540-8570 府障がい福祉企画課権利擁護グループ(住所記載不要)

[☎06(6941)0351・FAX06(6942)7215] へ郵送または持参

※詳しくは、府ホームページ(<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syougai-info/h30sakubunposuta.html>)をご覧ください。

夏の学習支援☆トピスタ

勉強に自信がない中学生を対象に、学習ボランティアが基礎学習を中心に勉強のサポートをします。



とき 8月14日(火)～16日(木)、午後5時30分～7時30分
※1日だけの参加も可。

ところ Topic(きらめき創造館)

定員 各15人

参加費 無料

申し込み 8月9日(木)までに、イベント名、参加者の住所、氏名、電話番号、学校名、学年、苦手教科、参加希望日を記入し、谷川さん[Eメールgekitomo@gmail.com]へ(申し込み多数の場合抽選)

問い合わせ 谷川さん【☎090(1968)7541】

「富田林きらめき大学」を開講します！

Topic(きらめき創造館)では、青少年をはじめ市民の皆さんが新しい世界を発見するための、自由で楽しい体験の場を提供するため、「富田林きらめき大学」を開講します。

①夏休みの工作に最適！ 発明家と作る「えいえんラジオ」

とき 8月19日(日)、午前10時～正午(午前9時30分～受け付け)

ところ Topic(きらめき創造館)

対象者 小学生

※10歳以下は保護者同伴。

定員 30人 **受講料** 500円

講師 山田 啓次さん(大阪産業大学博士)

②寺内町マッピングパーティー

寺内町を巡りながら情報を集め、誰でも見ることでできるオリジナル地図を作ります。

とき 9月15日(土)、午前10時～午後3時(昼食休憩有り)

ところ Topic(きらめき創造館)

対象者 市内在住・在勤・在学の人

定員 30人 **受講料** 無料

講師 青木 和人さん(あおきGISオープンデータ研究所所長)

※ノートパソコンをお持ちの人は持参してください。

※昼食は各自で用意してください。

申し込み ①は8月10日(金)、②は20日(月)(いずれも消印有効)までに、はがきに講座名、参加者の住所、氏名、電話番号を記入し、☎584-8511常盤町16の11 生涯学習課へ(申し込み多数の場合抽選)

芸大1日体験授業

とき 8月21日(火)、午後1時～4時30分

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 1限目=福笑い似顔絵教室、2限目=空き缶で作ろう♪フラワーバジ、3限目=空き缶で作る創作アート

対象者 小学生以上

※小学1・2年生は保護者同伴。

定員 20人

参加費 1000円(材料費を含む)

持ち物 空き缶3個、カッターナイフ、ラジオペンチ、カラーフェルトペン(油性)、はさみ、エプロン

※汚れてもよい服装で参加してください。

申し込み 8月6日(月)～(休館日を除く午前10時～午後5時30分)、同ホールへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

富田林に象がいた？&石器ってどうやってつくったの？～富田林むかし・ムカシ教室～

富田林で見つかった動物の足跡化石について学んだり、旧石器作りを体験したりします。

とき 8月17日(金)、午後1時～3時

ところ 金剛公民館

対象者 小学4年生～中学生

定員 16人

参加費 無料

持ち物 軍手、水泳用ゴーグル

※汚れてもよい服装で参加してください。

申し込み 8月10日(金)(必着)までに、来館または、はがき(1人1枚)に、教室名、参加者の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入し、☎584-0072高辺台二丁目1の2 金剛公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

こどもプログラミング講座

Scratch(プログラミングツール)で、アニメーションやゲーム制作を通じてプログラミングを学びませんか。

とき 8月21日(火)、

24日(金)、午後3時～4時30分(全2回)

ところ エコール・ロゼ

対象者 小学生(中学生は要相談)

定員 10人

受講料 4400円

申し込み 8月6日(月)～、NPO法人きんぎょうえび【☎(29)0019】へ(申し込み先着順)



保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり

広告枠



イベント

トン夏フェス!

縁日・舞台発表など、ご家族やご友人と一緒に楽しめるイベントを多数開催します。

とき 8月18日(土)、午後1時～4時

ところ レインボーホール(市民会館)1階中ホール

入場料 無料(ワークショップ参加費など実費)

問い合わせ 同ホール(休館日を除く午前10時～午後5時30分)

※詳しくは、同ホールホームページ(<http://www.rainbowhall.jp/>)をご覧ください。

サバーファームだより

待ちに待ったブドウ狩りのシーズンです。品種はヒムロット(7月中旬～8月上旬)、紫玉(8月上旬～下旬)、藤稔(8月下旬～9月上旬)、ベリーA(9月上旬～下旬)です。味・香りとも良い品種ぞろいですので、ぜひご賞味ください。



○ブドウ大福作り

とき 8月5日～9月2日の毎週日曜日、午前10時30分～正午、午後0時30分～2時、午後2時20分～3時30分

定員 各20人

参加費 700円

○コスモス植え付け体験

とき 8月12日(日)、午前10時30分～正午

定員 30人

参加費 無料

○秋ジャガイモ植え付け体験

とき 9月1日(土)、2日(日)、午前10時30分～正午

定員 各30人

参加費 無料

※いずれも当日、午前9時30分～、受け付け(申し込み先着順)。

※入園料は別途必要です(ただし、レストラン「サバーキッチン」のみご利用の場合は、入園料なしでご利用いただけます)。

問い合わせ サバーファーム

総合福祉会館カラオケ大会 出場者募集

とき 9月17日(祝)、午前10時～午後4時

ところ 総合福祉会館

対象者 市内在住で60歳以上の人、ひとり親家庭の人、障がい者手帳を有する人

定員 60人

参加費 無料

申し込み 8月6日(月)～22日(水)に、総合福祉会館へ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み不可)



自然保全活動と自然に親しむ催し

●国際ワークキャンプ(里山を守って国際交流)

とき 8月30日(木)～9月13日(木)

ところ 彼方(奥の谷)

内容 海外や日本全国からの若者たちと里山づくりの作業をしながら交流

参加費 1日500円(日帰り参加)

※海外の人と一緒に調理ができるボランティアスタッフも募集しています。※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

●新しい秋の七草を探そう!(易しい草花観察会)

とき・ところ 9月22日(土)、午前9時、瀧谷不動尊駐車場前集合

※午後1時ごろ集合場所で解散。

参加費 300円(小学生以下は無料、ただし保護者同伴)

※当日、直接集合場所へ(ただし、当日、午前7時の天気予報で降水確率が50%を超えた場合は中止)。

持ち物 水筒、弁当

※長袖、長ズボン、帽子、軍手、安全な靴で参加してください。

問い合わせ 田淵 武夫さん(富田林の自然を守る市民運動協議会会長) ☎090(8888)3912

※活動内容など詳しくは、富田林の自然を守る会ホームページ(<http://www.geocities.jp/tondabayashinoshizen/>)をご覧ください。

とんだばやし子ども モザイクキャンプ2018

外国にルーツを持つ子どもたちと日本人の子どもたちが、料理作りや川遊びを通じて交流します。

とき 9月8日(土)、正午集合、9日(日)、正午解散

ところ 河内長野市立滝畑ふるさと文化財の森センター(河内長野市滝畑483の3)

対象者 南河内在住の在日外国人の親子と日本人の親子

定員 25人

参加費 3000円(中学生以下2500円)

申し込み 8月6日(月)～24日(金)に、NPO法人とんだばやし国際交流協会 ☎・FAX(24)2622 へ(申し込み先着順、電話・ファクス申し込み可)



カルチャー

文学や文芸、歴史を楽しく学ぼう

シニア文化塾では、文学や文芸、歴史を楽しく学んで視野を広げるとともに、健康増進や仲間づくりを支援します。

①後期講座「歴史コース」

とき 8月～平成31年1月の火曜日(月1～3回で全14回)、いずれも午前10時～正午

内容 古代史、中世史、近世史などについて学ぶ

定員 60人 **受講料** 1万4000円

②後期講座「文学・文芸コース」

とき 9月～平成31年1月の木曜日(月2～3回で全14回)、いずれも午後1時30分～3時30分

内容 古典、現代小説、和歌、俳句、音楽などについて学ぶ

定員 60人 **受講料** 1万4000円

ところ すばるホール

申し込み いずれも8月10日(金)(消印有効)までに、往復はがきに、講座名、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、☎584-0062須賀三丁目11の15 常本さん方「シニア文化塾」事務局 ☎090(3990)3907 へ(申し込み多数の場合抽選)

各施設の電話番号は31ページをご覧ください

※各施設へ電話をされる際には、おかけ間違いのないようにご注意ください。

カーリンコンのつどい

とき 9月9日(日)、午後1時～5時(午後0時30分～受け付け)

ところ 市民総合体育館

対象者 市内在住・在勤・在学の3人で構成されたチーム

定員 32チーム **参加費** 無料

申し込み 8月6日(月)～21日(火)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)に、生涯学習課〔☎(26)8062〕へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

インディアカのつどい

とき 9月16日(日)、午前9時～午後5時(午前8時30分～受け付け)

ところ 市民総合体育館

種目 初心者・シニア・女子・男女混合の部

対象者 市内在住・在勤・在学で中学生以上の団体

定員 各20チーム **参加費** 無料

申し込み 8月6日(月)～21日(火)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)に、生涯学習課〔☎(26)8062〕へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

問い合わせ 棕野 清美さん(市インディアカ協会)〔☎(28)2353〕



イベント

トピックランチビュッフェ

ランチやおしゃべりを楽しみながら、子どもから大人まで和気あいあいと交流します。

とき 8月10日(金)、正午～午後2時

ところ T o p i c(きらめき創造館)交流スペース

定員 30人(当日、直接会場へ)

参加費 400円(高校生以下200円)

※昼食代を含む。

問い合わせ 谷川さん〔☎090(1968)7541〕

きらめきファクトリーイベント

●河内木綿と寺内町展

きらめきファクトリーと大阪大谷大が連携し、同展を開催します。

同展では、江戸初期よりその品質と生産高で有名であった河内木綿と富田林寺内町との関わりを、当時の貴重な資料などの展示を通して紹介します。

とき 8月25日(土)～9月2日(日)、午前10時～午後6時

※8月25日(土)、26日(日)、31日(金)、9月1日(土)は午後8時まで。

ところ きらめきファクトリー

入場料 無料(当日、直接会場へ)

※同展開催中、関連ワークショップも実施しています。詳しくは、きらめきファクトリーホームページ〔<http://www.tonkira.jp/>〕をご覧ください。

問い合わせ きらめきファクトリー

すばるミュージカルOG演劇公演「未来はダンボールの中」

すばるオリジナルミュージカル卒業生(OG)たちの脚本・演出・出演による舞台公演です。

とき 8月19日(日)、午後2時～2時45分

ところ すばるホール2階小ホール

対象者 小学生以上

定員 100人

入場料 無料

申し込み 8月6日(月)～、すばるホールへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

星空観望会「すばるスターウォッチングクラブ」

赤く輝く火星を、望遠鏡で見てください。

とき 8月11日(祝)、午後7時～9時

ところ すばるホール3階プラネタリウム室および屋上ひろば

定員 60人

※中学生以下は保護者同伴。

参加費 500円(中学生以下250円)

※雨天・曇天時は別プログラムを実施。

申し込み 8月6日(月)～、すばるホールへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

第68回市民文化祭「市民美術工芸展」作品募集

10月5日(金)～8日(日)に、すばるホールで開催する同展への出展作品を募集します。

募集作品 日本画(水墨画を含む)、洋画(水彩画を含む)、彫刻、版画、書、写真、俳画、陶芸、七宝焼、刺しゅう、籐工芸、編み物、パッチワーク、押し絵、ちぎり絵、押し花、木彫、造花、ガラス工芸、革工芸、切り絵、ステンダグラス、木工芸、その他一般工芸などの作品

対象者 市内在住・在勤の人、市内在学で高校生以上の人、市内で活動する団体(教室)に参加している人

申し込み 8月16日(日)～31日(金)(休館日を除く午前10時～午後5時)に、すばるホールへ

※1部門1人1点で、創作作品を出品してください。詳しくは、すばるホールに備え付けの募集要項と出品申込書をご覧ください。

広告枠

※広告の問い合わせは、合同会社IM総合企画〔☎072(242)7997・FAX072(296)7375〕へ。

保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり

電話番号 & 今月の休館日

- ※休館日は翌月の5日まで掲載。
- 市民総合体育館 ☎(24)2265
8/1(午後1時～)
 - 青少年スポーツホール ☎(29)3778
8/1(午後1時～)
 - 総合スポーツ公園 ☎(35)2121
8/1(午後1時～)
 - 図書館
中央☎(25)4921・金剛☎(28)1171
8/1(午後6時～)、6、13、20、27、9/3
 - 公民館
中央☎(24)3333・金剛☎(28)1121
東☎(25)1772・喜志分館☎(25)7966
8/1(午後6時～、喜志分館は午後1時～)、6、11、13、20、27、9/3
※東公民館駐車場は8/1、午後1時～9時の間、利用できません。
 - 人権文化センター ☎(24)0583
8/5、11、12、19、26、9/2
 - 児童館 ☎(25)0666
8/1(午後5時30分～)、5、11、12、19、26、9/2
 - Topic(きらめき創造館) ☎(26)8056
8/1(午後5時～)、11
 - すばるホール ☎(25)0222
8/6、13、20、27、9/3 ※8/1、5、14、15は午後5時30分まで。
 - レインボーホール(市民会館) ☎(25)1117
8/1、8、15、22、29、9/5
 - 市民公益活動支援センター ☎(26)7887
8/4、5、11、12、18、19、25、26、9/1、2
 - 総合福祉会館 ☎(25)8261
8/11 ※毎週木曜日は浴場の利用はできません。
 - かがりの郷 ☎(20)6070
8/11 ※毎週月曜日は浴場の利用はできません。
 - けあばる ウェルネスけあばる ☎(28)8600 ☎(28)8668
8/1(午後1時～)、6、13、20、27、9/3
 - 農業公園サバーファーム ☎(35)3500
8/6、13、20、27、9/3
 - 旧杉山住宅・寺内町センター ☎(23)6117
じないまち交流館 ☎(26)0110
旧田中家住宅 ☎(25)6771
8/6、13、20、27、9/3
 - きらめきファクトリー ☎(24)5500
休みません
 - 消防本部・消防署 ☎(23)0119
金剛分署 ☎(29)0119
消防災害情報案内☎0180(99)7299
 - 防災情報音声案内サービス(防災無線音声確認) ☎0800(805)5653



スポーツ

小学校校庭遊び場開放事業

子どもたちに、身近で安全な遊び場として小学校の校庭を開放し、交通事故やその他の危険から守るとともに、健全な育成を図ることを目的に同事業を実施します。

とき ①8月19日(日)、9月16日(日)、②8月26日(日)、9月23日(日)、いずれも午後1時～4時

ところ ①富田林小学校、大伴小学校、②寺池台小学校

対象者 市内在住・在学の子どもと保護者

問い合わせ 生涯学習課 [☎(26)8062]
※当日は [☎070(6981)9440] (生涯学習課直通) へ。

※団体での占用利用はできません。
※校区外に出掛けるときは決められたルールを守って出掛けましょう。

8月・9月の市民総合体育館の共用使用

①競技場(インディアカ・バドミントン) 《共に1面》 とき 8月15日(日)、9月19日(日)、正午～午後3時

持ち物 上靴、シャツ、ラケットなど

②剣道場 とき 8月16日(日)、9月20日(日)、午後6時～9時

③柔道場 とき 8月19日(日)、9月16日(日)、午後6時～9時

使用料 ①140円(中学生以下60円)、②③300円(中学生以下130円)

問い合わせ 市民総合体育館

苦手克服! スポーツ遊び教室

走る、投げる、跳ぶなどの動作を組み込んだ簡単な体操教室です。

とき 8月25日(日)、9月22日(日)、10月27日(日)、11月24日(日)、①午前9時30分～10時30分、②午前10時45分～11時45分

ところ けあばる

対象者 ①小学1～2年生、②小学3～4年生

定員 各10人

参加費 1回1000円

持ち物 運動靴、縄跳び、タオル、飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 8月7日(日)、午前11時～、ウェルネスけあばるへ(定員各5人、申し込み先着順、電話申し込み可)

※8月6日(日)、午前7時～、けあばるホームページ [http://carepal.or.jp/] から申し込みできます(定員各5人、申し込み先着順)。



富スポグラウンドゴルフ大会

とき 9月19日(日)、午前9時30分～午後2時30分(午前9時～受け付け)
※雨天時は26日(日)に延期。

ところ 総合スポーツ公園

内容 24ホールストロークプレー

定員 420人

参加費 800円(当日徴収)

申し込み 8月15日(日)～29日(日)、午前9時～午後9時に、総合スポーツ公園 [FAX(35)2122] へ(申し込み先着順、電話・ファクス申し込み可)

地域ファミリーレクリエーション事業“いつでも、どこでも、だれでも”参加者募集			
市スポーツ推進委員協議会では、同事業を毎月実施していますので、ぜひご参加ください。			
イベント名	ところ	とき	内容
①身障者スポーツフィットネス	富田林小学校	19日(日)	午前10時～
	大伴小学校		午前9時～
②ファミリーレクリエーション	向陽台小学校	12日(日)	午前9時～
		26日(日)	午前8時～
③健康ウォーキング			大阪狭山市方面

※いずれも当日直接会場へ、参加費無料(ただし③は交通費、拝観料など実費が必要な場合があります)。問い合わせ 生涯学習課 [☎(26)8062]

保健医療

子育て

相談

くらし

ゆとり

じないまら四季物語2018「夏」

第15回 寺内町燈路

今年で15回目を迎える富田林の晩夏の風物詩

「寺内町燈路」。

園児が作った行灯あんどんの並ぶ「花燈路」や「じない
まち子ども縁日」、コンサートなども催されます
ので、ご家族そろってお越しください。

8月25日(土)、午後5時～9時

(点灯時間は午後6時30分～9時)

※雨天の場合、26日(日)に順延。

ところ 富田林寺内町およびその周辺

(近鉄長野線「富田林駅」または「富田林西口駅」下車すぐ)

問い合わせ じないまら四季物語実行委員会

☎080(6205)4540

きらめきフアクトリー ☎(24)5500

じないまら交流館 ☎(26)0110

重要文化財旧杉山家住宅
夜間ライトアップ・切り絵パネル展

とき 8月25日(土)、午後5時～9時

※雨天の場合、26日(日)に順延。

入館料 400円(6歳～16歳未満は200円)

問い合わせ 文化財課(内線508)

広告枠

広告枠

※広告の問い合わせは、合同会社 I M総合企画 ☎072(242)7997・FAX072(296)7375 へ。

広報

とんだばやし

発行・富田林市 編集・市長公室情報公開課 毎月1回発行 発行部数4万8700部

☎584-8511大阪府富田林市常盤町1の1 ☎0721(25)1000(代表)・FAX0721(25)9037(代表)・Eメールinfo@city.tondabayashi.jp

ウェブサイトを [http://www.city.tondabayashi.jp/] 市の木＝くすのき 市の花＝つつじ